



愛媛県女性薬剤師会会長に就任して

会 長 渡部 シゲ子

今年 6 月、今治で開催されました愛媛県女性薬剤師会総会において、会長に指名されお引き受けし、責任の重さに身の引き締まる思いがしています。30 年の永きにわたって、本会会長を務めてこられた高橋稔先生のご功績には、敬意と感謝の気持ちでいっぱいです。

発足 50 年を迎えた女性薬剤師会ですが、今後の活動について多くの課題を抱えています。

役員一同、皆様のお力添えを頂きながら、一つ一つ取り組んで参りたいと考えております。

さて、「愛媛県女薬だより」として NO.1 を発行致しました。年に 2 ～ 3 回程度発行し、女性薬剤師会の活動についての情報を、提供していきたいと思っています。

今後とも、よろしく御協力をお願いします。

＊ ＊ 愛媛県女性薬剤師会役員人事 ＊ ＊

今年度の総会において、新しく渡部シゲ子会長が選出され、永年、会長としてご尽力いただいた高橋稔前会長は、名誉会長に就任されました。他、3 名の副会長、17 名の理事、2 名の監事が任命されました。

名 誉 会 長	高橋 稔	理 事	山田 俊乃
会 長	渡部 シゲ子	〃	運勢 知子
副 会 長	永山 登紀子	〃	河本 ミツエ
〃	矢野 真守身	〃	渡部 静子
〃	三浦 理恵	〃	橋本 祐子
庶 務	宮崎 純子	〃	石蔵 福代
会 計	増本 秀子	〃	芝 礼子
理 事	荒木 時美	〃	岡田 毬
〃	小林 聖子	〃	吉田 紀美
〃	池田 洋子	〃	木本 仁美
〃	松長 房子	監 事	新田 佳代子
〃	服部 智子	〃	米満 みどり

※今年度より会員名簿の発行は控えさせていただきます。

おめでとうございます



左より永山、渡部、増本、河本

日頃より地域の保健福祉向上のために貢献されている方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 6 名の方が受賞されました。

受賞者の方々（敬称略）

県政発足記念日知事表彰

芝 礼子

薬事功労者厚生労働大臣表彰

河本ミツエ

渡部シゲ子

薬事功労者知事表彰

永山登紀子

薬事功労者薬事振興会会長表彰

増本秀子

愛媛県薬剤師会表彰

渡辺一美

みんなで盛り上げよう！祝賀会&新年会

例年恒例の愛媛県女性薬剤師会の祝賀会・新年会を平成 18 年 1 月 21 日(土)

午後 5 時～7 時、伊予鉄会館 5F クリスタルホールにおいて開催いたします。

会員同士の情報交換など懇親を深めませんか？ 多くの方々の参加をお待ちしております。



学会・研修会のお知らせ

【平成 18 年度日本女性薬剤師会全国研修会】

平成 18 年 6 月 25 日(日) 東京・一つ橋の学術センターにおいて「もっと学ぼう！小児疾患…こどもの精神科領域…」のテーマで行われます。

【第 4 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 18 年 9 月 23.24 日(秋分の日、日) 高知市で「奉仕の心で改革を」のテーマで開催されます。牧野植物園の見学や、ペギー葉山さんの参加など高知らしい趣向を凝らして迎えるそうです。楽しみですね。

＊この会に参加の方には、愛媛県女薬会から 3 千円の補助金が支給されます。

【第 3 回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成 18 年 2 月 19 日(日) 愛媛県薬剤師会館で「患者さん指向の薬剤師を目指して」をテーマとして開催されます。

参加受付締め切り：1 月 31 日(火)

【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成 18 年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集が始まりました。平成 18 年度の予定講習は統合失調症、呼吸器疾患、肝疾患、腎疾患、虚血性心疾患、認知症、消化器癌、リウマチ、婦人科的疾患、肥満です。 担当：宮崎(牧病院)

参照；日女薬HP：<http://www.niti-joyaku.com/>

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

第 3 回日女薬移動セミナー・レポート

秋田、愛知につづいて第 3 回の開催県は神奈川。

集合はセミナー前日のお昼に五反田のキャッツシアター前、スタッフは全員アロハシャツ(ハワイから取り寄せたらしい)を着てお出迎え。劇団四季のミュージカル「キャッツ」を観賞。(これがすばらしく良かった！)感激さめやらぬまま、バスでレインボーブリッジを通過して横浜へ、宿泊はランドマークタワーのロイヤルパークホテル。その夜はハワイアンパーティーで全国の会員と懇親。(横浜の夜を満喫)



セミナーは午前「はばたけ女性薬剤師・時代は貴女を求めている」をテーマとしてパネルディスカッション。午後は、落合恵子さんの「介護論」の講演。おもしろおかしく、時には胸ジーン、目がウルウルになりながら落合恵子さんのお母さんの介護経験を拝聴。(この講演でまた感激)楽しく過ごせ、日常業務に役立つセミナーでした。

女性特有の狭心症・「微小血管狭心症」

「胸が締め付けられるように痛い。病院に行くと『異常なし』『気のせい』などと云われて、狭心症の薬も効かない」こうした不思議な胸痛が更年期・閉経期の女性に多く見られます。微小血管狭心症は、心臓の筋肉の中を走っている 300 μ m 以下の微小循環障害が原因と報告されています。特徴は胸痛が労作時だけでなく安静時にも見られる。ニトログリセリンでも寛解しないことが有る。心電図上、虚血性 ST 低下を認めるにもかかわらず、冠動脈造影で冠動脈に基質的狭窄や攣縮が認められない。治療法はまだ確立されておらず、経験的には Ca 拮抗薬、 β 遮断薬、亜硝酸薬、ACE 阻害剤のいずれも一部有効ですが効果にばらつきがあり、いずれも単剤投与より 2～3 剤を組み合わせる方が有効性が高いと報告されています。「微小血管狭心症」はまだ広く知られていない為、病名がつかず悩んでいる女性患者が相当数いるということです。ニトロが効かない女性患者さんに出会えば、もしかして・・・と心置きください。

調剤薬局女性薬剤師より

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受けています。

【編集後記】

愛媛県女薬だより 1 号は早くお届けしようと頑張ってみました。今後、この女薬だよりが皆様の意見交換の方法の 1 つとして利用していただければと思っています。ご協力をよろしくおねがいします。(運勢)



発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・発行人：渡部シゲ子

愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)

連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 挨 拶

会 長 渡部 シゲ子

薬学教育 6 年制がスタートし、又医療法、薬事法の改正等、薬剤師は新しい時代へと大きく変わろうとしています。その中で、薬剤師のさらなる研鑽が求められます。

県女薬では、女性の特性を踏まえた研修会や情報提供をしてゆきたいと思いますので、なお一層のお力添えをお願い致します。

平成18年度の新年会・祝賀会が開催される



受賞者と代表してお礼を述べられた芝礼子先生

去る 1 月 21 日に伊予鉄会館において新年会と平成 17 年度に各賞を受賞された先生方 6 名をお迎えして祝賀会が行われました。来賓の方々から祝辞をいただき、近藤女性薬剤師会会長や他県会長より祝電が届きました。祝宴では会員同士の懇親も盛り上がり、盛況の内に終わりました。

第 11 回男女共同参画社会づくり推進県民大会 基調講演講師 住田 裕子 先生

TV 行列のできる法律相談所などに出演中の弁護士
とき 平成 18 年 6 月 23 日 (金) 13:00~15:30
ところ 県民文化会館 サブホール (参加料無料)
参加ご希望の方は、愛媛県県民環境部県民協働局
男女参画課 事業係へ、はがき、電話、ファックス、
E-mailで氏名(代表者)、住所、郵便番号、参加人数
を記入してお申し込みください。(6 月 1 日から受付開
始、定員になり次第締め切り)

子宮がん検診を受けましょう！

春の研修会は、愛媛県医療技術大学 教授 北川博之先生を講師に招いて、「ホルモン剤の基礎と臨床」のテーマで行われ、多くの方が受講しました。北川先生は、講演の前に子宮がん検診の必要性について話されました。その概略を掲載します。



子宮がんには、
子宮頸(けい)
がんと子宮体
(たい)がんの
2 種類がある。
子宮頸がんは
子宮の入り口

に発生し若い世代(半数は 50 歳以下)に発生する頻度が高いがんで、子宮体がんは高齢者(閉経後の人)に多く発生する。子宮頸がんは早期発見、早期治療で治癒するがんです。進行度の 0 期では 100%が、1 期でも 95%が治癒するが、子宮検診でがんが見つけれられるのは 0 期か 1 期がほとんどである。検診は簡単な検査で、しかも細胞診であるため正確な検査である。がんは、進行するまで症状が出ないから、何もないうちに癌検診を受けて早く見つける必要がある。

少なくとも 1 年ないし 2 年に一度、子宮がん検診を受けましょう。

みんなで参加しましょう！総会&研修会

平成 18 年度総会・研修会を 7 月 2 日(日)午前 11 時から伊予鉄会館 5F クリスタルホールにおいて開催します。会員として意見を述べませんか？ また、昼食をとりながらの懇親の場も設けています。ご参加ください。



【平成 18 年度日本女性薬剤師会全国研修会】

平成 18 年 6 月 25 日(日) 東京・一つ橋の学術センターにおいて「もっと学ぼう！小児疾患…こどもの精神科領域…」のテーマで行われます。

【秋の研修会】

平成 18 年 9 月 10 日(日) 四国ガンセンターで「乳がんの薬物療法、診断と治療」のテーマで院長・高嶋先生、薬剤部・松久先生の講演、施設見学の予定です。

【第 4 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 18 年 9 月 23.24 日(秋分の日、日) 高知市で「奉仕の心で改革を」のテーマで開催されます。

*この会に参加の方には、愛媛県女薬会から 3 千円の補助金が支給されます。

【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成 18 年度の講習：統合失調症、呼吸器疾患、肝疾患、腎疾患、虚血性心疾患、認知症、消化器癌、リウマチ、婦人科的疾患、肥満。

*随時申し込みできます。 担当：宮崎(牧病院)

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬会にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

低用量ピル服用中の不正出血について

1999 年 9 月から低用量ピルが発売されています。従来の中・高用量ピルに比べ、副作用は低減されていますが、低用量化によって不正出血を起こすことがあります。低用量ピルの普及に伴い、女性薬剤師、指名で質問を受ける機会も多いと思います。産婦人科医に教えて頂きました。

Q 1：初めて低用量ピルを服用したが、少量の不正出血が続きます。

A 1：正しく服用していても不正出血を見る事があります。このような出血は服用を続けていれば普通 2～3 ヶ月で起こらなくなります。

Q 2：飲み忘れがあった時に不正出血がありました。

A 2：24 時間以内の飲み忘れであればすぐ服用しましょう。二日以上続けて飲み忘れた場合は薬を中止し、次の月経を待ちましょう。(但し、偽薬服用期間の飲み忘れは除く)

Q 3：激しい下痢や嘔吐が続く場合に不正出血を見ることがあります。

A 3：有効成分の吸収不全と考えられます。

Q 4：感染症で抗生物質を服用していますが、不正出血がありました。

A 4：ピルの作用を減弱させる薬剤を併用すると、ピルの有効血中濃度低下により、不正出血が、しばしば現れます。(テトラサイクリン系、ペニシリン系抗生物質)

基本的に、偽薬以外の薬を服用しているときに軽度の不正出血があっても、最後まで服用を続けて下さい。

但し、不正出血時はピルの成分が十分に吸収されない可能性がありますので、妊娠する可能性が高くなるため、他の避妊法を併用するようお勧めします。

低用量ピルは排卵を抑制し避妊効果を発揮しますが、避妊以外の副効能として月経困難症、月経過多、月経不順などに対しても有効です。この機会にもう一度低用量ピルの知識を深め「女性の心と体」を守りたい気持ちを確認しませんか。 調剤薬局女性薬剤師より

編 集 後 記

いよいよドイツでワールドカップ開催です。日韓で開催されベッカム様フィーバーからもう 4 年です。今回はどんなスターが？がんばれ日本！新居浜出身の福西選手に活躍してほしいな。またまた寝不足の日々が始まりそうです。ご意見ご感想、何でも結構です。皆さんの声をお聞かせ下さい。(運勢)

私の趣味 風を描く (水墨画)

高橋 稔

今 50 号の赤富士を画いています。手前の松林の表現がとても難しかったのですが、下絵の先生の評は、「風が吹いているのが、よくできています。」と云われ、私はなるほど「風を描く」と云う事に開眼しました。水墨画の表現の奥深さを感じています。

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 挨拶

会 長 渡部 シゲ子

今年も残すところあとわずかとなりました。この一年皆様のご指導、ご協力により県女薬の活動目標に向かって前進することができました。来年は、さらに女性薬にふさわしい企画を取り入れ、会員の皆様の期待に応えられる活動を続け、飛躍の年にしたいと願っています。

皆様、どうぞよいお年をお迎え下さい。

平成 18 年度総会&秋の研修会報告

7 月 2 日に伊予鉄会館において総会が滞りなく行われ、午後から松山市民病院 薬局長 井上智喜先生を講師に迎え、「吸入療法と薬剤師」で研修会を行いました。服薬指導のポイントや最近のトピックスなど即実践につながる内容で実り多い会でした。



秋の研修会は 9 月 10 日に南梅本町へ移転して新しくなった四国ガンセンターで開催されました。院長 高嶋成光先生「乳がん診療の最前線」、薬剤部 松久哲章先生「抗がん剤の服薬指導について」、放射線科 井上武先生「検査機器の紹介」と四国がんセンターの先生方の講演を聞いた後に最新の医療機器を中心に施設内の見学と説明をしていただきました。愛媛県下より 186 名の方が参加され成功裡に終了しました。



《応援します！》

去る 9 月 27 日「藤井もとゆきを励ます会」が赤坂プリンスホテルで開催され、関連団体から約 1800 名が一堂に会し、近藤日女薬会長から藤井氏へ花束贈呈で華やかさを添えました。愛媛県薬剤師会からも参加しました。また 10 月に全国キャラバンで愛媛に来県されました。



おめでとうございます



日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 6 名の方が受賞されました。（敬称略）

日本女性薬剤師会功労賞	高橋 稔
薬事功労者薬事振興会長表彰	田中 智美
愛媛県薬剤師会表彰	石蔵 福代
愛媛県薬剤師会表彰	上田 啓子
愛媛県薬剤師会表彰	田頭 和恵
愛媛県薬剤師会表彰	宮崎 純子

第 1 回女性薬剤師交流会

「健康・長寿を誇る県」福井で第 39 回日本薬剤師会学術大会が 10 月 8・9 日に開催され、日本女性薬剤師会の展示ブースでは、「移動セミナー」や「診療ガイドライン薬剤コース」などが紹介されました。また今年初めて「女性薬剤師交流会」が催され、福井出身で日本で初めての女性薬剤師と云われている「岡本直栄」の軌跡を小林桂子先生が講演されました。その後「女性薬剤師の働く環境はどのように変わったかー私たちの提言を国政に届けようー」をテーマとして討論が行われました。



祝賀会&新年会

毎年恒例の愛媛県女性薬剤師会の祝賀会・新年会を平成 19 年 1 月 20 日(土) 午後 5 時～7 時、伊予鉄会館 5F クリスタルホールにおいて開催いたします。多くの方の参加をお待ちしております。



【第4回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成19年2月18日(日) 愛媛県薬剤師会館で「患者さん指向の薬剤師を目指して」をテーマとして開催されます。

参加受付締め切り：1月31日(水)



【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成19年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集が始まりました。平成19年度の予定講習は糖尿病・高血圧・頭痛・真菌症・急性膀胱炎・結核・乳がん・アルコール、薬物依存症・腰痛症・高脂血症です。平成19年度より松山でスクーリングを受講できるように県女薬で検討しています。担当：宮崎(牧病院)

【春の研修会】

平成19年3月11日(日) 愛媛県薬剤師会館において松山赤十字病院泌尿器科・田丁貴俊先生に、女性の排尿障害について講演していただく予定です。

【平成19年度日本女性薬剤師会全国研修会】

平成19年6月24日(日) 東京で「一緒に考えよう男性の医学一心とからだで見える更年期」のテーマで行われます。

【第5回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成19年9月8・9日(土、日) 長野県 軽井沢プリンスホテルで開催されます。テーマは「保健・医療・福祉のかけはしになろう」。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

平成18年度日本女性薬剤師会全国研修会報告

「もっと学ぼう小児疾患—子どもの精神科領域」のテーマで6月25日東京で開催され全国から550名が集まりました。基礎講座として「中枢神経系の構造」を学び、臨床の場からは「思春期の子どもの精神症状と精神疾患」と「広がる子どものこころの問題へのアプローチ」と題する講演を伺いました。発達障害は中枢神経系の機能障害によるものですが、近年増加している軽度発達障害の子どもたちを支援して行くには家庭、学校、地域で医学的な理解を共有し多領域でのネットワーク作りが必要であるといったような話を伺いました。ひとつのテーマでじっくり学べる研修会です。是非一度御参加を。(宮崎)

【ステンドグラス1日教室の紹介】

ナゲットランプを「甘党喫茶かのこ」にて講習料1万円(材料費・昼食込)で製作します。(一回の講習、定員6名)



【災害時薬剤師必携マニュアル】

日女薬学術委員会が、災害対策マニュアルを作成いたしました。万一に備えて日頃から医療人としてなすべきことを考えておきたいものです。

【A6判、85頁、定価800円(税込み)】



【日本女性薬剤師会の徽章(バッジ)】

日本女性薬剤師会の徽章(バッジ)ができました。

Japan Women's Pharmaceutical Associationの頭文字JWPAを中心に置き1966年創立のSINCE1966が書き込まれています。【1個 定価1000円(税込み)】

※ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。

会費(年間3,000円)は、担当理事又は会計で受付けています。

第4回移動セミナー in 高知・レポート

四国で初めて、移動セミナーが9月24日に高知で開かれ、全国から約250名の会員が参加しました。セミナー前日、牧野植物園と高知市内を観光して、懇親会は午後6時から始まりました。橋本大二郎県知事のスピーチの後、アトラクションがエネルギッシュな「よさこい踊り」で始まり、ペギー葉山さんのステージでは、ピアノ伴奏の歌で心が和みました。セミナーは、高知県薬剤師会の先生による実践報告。高知大学副学長、井上新平先生の「Physical HealthとMental Health」のご講演。参議院議員、藤井基之先生の「薬剤師改革の動向」について。ペギー葉山さんの「介護日記」。牧野植物園園長、小山鐵夫先生のお話がありました。

【編集後記】

合計特殊出生率が2.0を割り、子育て支援策が議論されている昨今ですが、今年は皇室に男児誕生という喜ばしいニュースがありました。その渦中の秋篠宮様を、福井の学会の帰り伊丹空港で偶然お見かけして感激しました。来年は新親王のかわいいお姿が話題になることでしょう。ご丈夫なお育ちを願っています。(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

医療制度改革、薬学教育六年制薬学生の実務実習への取り組み等々、薬剤師を取り巻く環境はさらに大きく変化しています。来年四月から実施の後期高齢者医療制度についての審議も進められています。

私達は今、薬剤師職能確立の道半ばにいます。私達の目的を達成するためには、国政に私達の声を届けなければなりません。六割を超えた女性薬剤師の総力を結集して、藤井もとゆき先生を再度国会に送りだし、薬剤師職能の確立と、よりよい医療で、健康な社会づくりを共に目指しましょう。

平成 19 年度新年会&祝賀会

去る 1 月 20 日に伊予鉄会館において新年会と平成 18 年度に賞を受賞された先生方の祝賀会が行われました。



愛媛県保健福祉部長はじめ来賓の方々の祝辞を頂き、受賞者を代表して高橋稔名誉会長がお礼を述べられました。祝宴では出席者の交流で大いに盛り上がりました。

7 月 22 日は参議院議員選挙の日

いよいよ 7 月 22 日の参議院議員選挙日が近づいて来ました。私たち薬剤師の代表、藤井もとゆき氏が立候補します。去る 4 月 13 日(金)自民党本部において「藤井もとゆき議員の政治活動を支援する女性の集い」を開催し、他団体にさきがけて日女薬連盟は支援の声を上げました。また 4 月 22 日(日)にグランドプリンスホテル赤坂において「女性薬剤師の集い」が開催され、ブロック単位で行った藤井もとゆき議員応援具体策のディスカッション報告を、四国代表として渡部シゲ子会長が力強く発表し、最後に「がんばろうコール」を唱え散会しました。県女薬会員も再選を期して精一杯応援しましょう。



春の研修会

去る 3 月 11 日、県薬剤師会館に松山赤十字病院泌尿器科部長・田丁貴俊先生を講師に迎え、「過活動膀胱(OAB)と腹圧性尿失禁」と題して講演をしていただき、後半は愛媛労災病院・看護師長補佐・WOC 看護認定看護師 大山淳子先生に「排尿障害に対する指導の具体例：骨盤底筋体操など」と題して講義を受け、また骨盤底筋体操の実技を行うなど有意義な研修会となりました。



県薬学会にて県女薬が研究発表



演題：「日本女性薬剤師会研修講座 診療ガイドライン薬剤コース」に関する女性薬剤師会の取り組み

日女薬が平成 16 年度に開講した通信講座に、県女薬は平成 17 年度から参加し、平成 18 年度は 31 名が 1 年間のコースを終了しました。

県女薬独自の方法で、テキストや講座内容、研修成果の評価のあり方などを、調査・分析した結果を第 4 回県薬学術大会で発表しました。さまざまな立場にある受講者のニーズに合っていることがアンケート結果から明確に示されました。また愛媛でのスクーリング開催希望の声も多く、これに対し県女薬では今年度から地元開催の実現に向けて取り組んでいます。



【日本女性薬剤師会 2007 年度学術講演会】

ー 男女共同参画推進事業ー

平成 19 年 6 月 24 日(日) 東京・学術総合センターにおいて「一緒に考えよう!男性の医学・心と体から見る更年期」のテーマで行われます。



【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成 19 年度の講習: 糖尿病・高血圧・頭痛・真菌症・急性膵炎・結核・乳がん・アルコール、薬物依存症・腰痛症・高脂血症。

*随時申し込みできます。 担当: 宮崎(牧病院)

【愛媛県女性薬剤師会研修会】

平成 19 年 7 月 8 日(日) 道後・山の手ホテルにおいて愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科・准教授大澤春彦先生と 特任講師・高田康德先生を講師に迎え「2 型糖尿病感受性遺伝子“レジスチン SNP-420”とインスリン抵抗性」「糖脂質代謝異常と動脈硬化」の内容で研修会を行います。

【第 5 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 19 年 9 月 9 日(日)、長野県・軽井沢プリンスホテルで「保健・医療・福祉のかけはしになろう」のテーマで開催されます。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当: 渡部・宮崎(牧病院)

「乳癌放射線治療の晩期障害」について

今回も女性薬剤師指名で相談を受けた事例です。

乳癌の放射線治療終了後約 9 ヶ月、現在はホルモン療法中の患者さまから、「患部照射部位付近に原因不明の皮膚色調変化(色素脱失)が十数個有り、痛みも痒みありませんが普通の湿疹では無い様な気がします。受診すべきでしょうか。ちょっと見て下さいよ!」と、あつと言う間もなく皮膚色調変化を見せて下さいました。(薬剤師は診察出来ないのです・・・)

放射線治療法の副作用は、終了直後に発現する「急性障害」と数ヶ月～数年後に発現する「晩期障害」に分けられます。「急性障害」は日焼けに似た症状や、倦怠感・食欲低下が現れる事も有り、いずれも治療が終われば 1～3 ヶ月以内に消失。一方「晩期障害」は照射部位の皮膚色調変化、萎縮、皮下組織の硬化、乳腺組織の萎縮などが主なもので重篤な障害が起こることは殆んどありませんが、ごく稀に、放射線肺炎・肋骨骨折・放射線心筋炎・上腕浮腫等の障害が発現します。患者さまには、直ちに受診して頂きました。結局この患者さまは、幸いにも検査結果に異常は見られず、外用ステロイド剤と尿素軟膏で皮膚症状は程なく完治されました。

放射線治療の記憶が薄れた頃に現れる「晩期障害」。この様な相談があれば、もしや・・・と思い出して下さい。

また、リンパ節切除された患者さまのリンパ浮腫の訴えに対し、参考になる資料が四国ガンセンターHPに有ります。リンパ浮腫の予防や治療法等、わかりやすく説明されています。是非ご覧になって患者さまとのコミュニケーションにお役立て下さい。 調剤薬局女性薬剤師より

「薬剤師ねっと」(SNS)の紹介



神奈川県熊井先生が中心になって立ち上げたサイトです。ソーシャルワーキングサロン(SNS)、登録者同士がプロフィールを公開し、情報交換

する、ネット上での交流の場です。薬剤師、薬学生なら誰でも参加できます。ただし登録するには紹介者が必要です。新規登録から、熊井先生へメールを送り、招待状がメールで送られて来たら登録(入会)で出来ます。

<http://yakuzaishinet.com>にアクセスして薬剤師の輪を広げてみませんか?

【災害時薬剤師必携マニュアル】【定価 800 円 (税込)】

【日本女性薬剤師会の徽章(バッジ)】【定価 1000 円 (税込)】

※ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

つい最近、テレビ局が糖尿病教室の取材に来ました。不幸にも?私の当番の日に!腎移植問題の番組で糖尿病教室を取りあげるとか。糖尿病・透析・腎移植と関連しているとその時気付きました。σ(^_^;)アセアセ(運勢)

発行所: 愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人: 渡部シゲ子

愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)

連絡先: 牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 挨 拶

会 長 渡部 シゲ子

日本女性薬剤師会は、昭和 41 年、全国の女性薬剤師会を統合し、「日本女子薬剤師会」（平成 11 年に日本女性薬剤師会と改称）として設立しました。今日に至るまで、女性薬剤師会の地位向上と薬学・薬業の進展への役割を担ってきました。将来に向けての事業の継続、発展を期する為に、任意団体である日本女性薬剤師会を発展的に解散し、「会員相互の連携のもとに女性薬剤師の社会的地位の向上を図るとともに、国民の保健、医療および福祉の向上発展に寄与する」事を設立目的として、平成 19 年 10 月 10 日付にて有限責任中間法人日本女性薬剤師会を設立しました。愛媛県女性薬剤師会としても、有限責任中間法人日本女性薬剤師会の一社員として、協調しながら活動してゆきたいと思っておりますので、今後ともお力添えを御願いたします。

★ 愛媛県女性薬剤師会役員人事 ★

7 月 8 日、道後山の手ホテルで開催された平成 19 年度総会において渡部シゲ子会長の留任が承認され、副会長 3 名、18 名の理事、2 名の監事が任命されました。

名 誉 会 長	高橋 稔	理 事	山田 俊乃
会 長	渡部 シゲ子	〃	河本 ミツエ
副 会 長	永山 登紀子	〃	渡部 静子
〃	矢野 真守身	〃	橋本 祐子
〃	三浦 理恵	〃	石蔵 福代
庶 務	宮崎 純子	〃	芝 礼子
〃	運勢 知子	〃	岡田 毬
会 計	増本 秀子	〃	吉田 紀美
理 事	荒木 時美	〃	米満 みどり
〃	小林 聖子	〃	木本 仁美
〃	池田 洋子	監 事	新田 佳代子
〃	松長 房子	〃	上西 智和子
〃	大野 純子		

おめでとうございます

日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 6 名の方が受賞されました。（敬称略）

薬事功労者厚生労働大臣表彰	永山登紀子
薬事功労者知事表彰	三浦 理恵
薬事功労者薬事振興会長表彰	石蔵 福代
愛媛県薬剤師会表彰	柴田 幸子
愛媛県薬剤師会表彰	藤堂 信子
愛媛県薬剤師会表彰	矢野真守身

えひめ男女共同参画メール登録募集中！

日女薬では「えがりてネットワーク」への参加、協力をしていますが、愛媛県が、メールマガジン「えひめ男女共同参画メール」の配信を始めました。男女共同参画に関する最新行政情報、イベント情報などが、メールで送られてきます。関心のある方はぜひご登録ください。登録は無料です。（ただし、携帯電話のメールアドレスは登録できません。）愛媛県のホームページから登録できます。

<http://www.pref.ehime.jp/h15400/sankaku-mail/merumaga.htm>

＊「男女共同参画推進連携会議」（通称：えがりてネットワーク）。男女共同参画社会づくりに関し広く各界各層との情報・意見交換など連携を図り、国民的な取組を推進するための会議

日本女性薬剤師会 2007 年度学術講演会報告

6 月 24 日、一橋記念講堂において 2007 年度の学術講演会が開催されました。男女共同参画社会の実現には相手の性について知ることが重要であるとして企画され「一緒に考えよう！男性の医学一心とからだから見る更年期ー」のメインテーマで男性更年期外来における精神科治療の現状、男性型脱毛症などの講演があり、全国から約 370 名が参加しました。

平成 19 年度四国ブロック総会報告

7 月 8 日、道後山の手ホテルにて開催されました。昼食会では和やかな雰囲気の中四国各県の先生方の交流があり、午後は「2 型糖尿病感受性遺伝子」の研究で著名な大澤春彦先生のご講演と高田康德先生の「食後糖脂質代謝異常と動脈硬化」のご講演があり、幕を閉じました。





【第5回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成20年2月17日(日) 愛媛県薬剤師会館で「患者さん指向の薬剤師を目指して」をテーマとして開催されます。

県女薬では12月2日の研修会で実施した骨密度測定とアンケートを集計分析して本学会で発表する予定です。

【H20年度診療ガイドライン・薬剤コース】

平成20年度の講習予定：慢性腎疾患、心身症、潰瘍性大腸炎、性感染症（STD）、胃癌、予防接種、抗菌剤、心筋梗塞、肺癌、小児白血病、まもなく受講募集が始まります。 担当：宮崎(牧病院)

【特別公開講座・H19年度後期スクーリング】

平成20年4月13日(日)、通信講座・診療ガイドライン薬剤コースのH19年度後期スクーリングを開催します。

講座は結核・乳がん・逆流性食道炎・腰痛症・高脂血症の5疾患です。公開講座になっていますので通信講座を受けていない方も参加できます。

H19年度前期スクーリングでは多くの方に参加していただき、会場が定員オーバーになりご迷惑をおかけしました。

今回は会場を愛媛県薬剤師会館に移し開催いたします。



【日本女性薬剤師会 2008 年度学術講演会】

平成20年6月22日(日) 東京・星薬科大学において(仮のテーマ)「一緒に考えよう！最新のアンチエイジング～美しさを保つための 栄養・肥満の臨床研究報告～」の内容で開催される予定です。

【第6回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成20年9月14日(日)、佐賀県・アバンセで「保健・医療・福祉のかけはしになろう」のテーマで第一部緩和ケア、第二部高齢者の服薬管理・指導で開催されます。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

～健康と美容に最も重要なビタミンC～

ビタミンCは身体の中にある抗酸化物質の中で真っ先に酸化され、他の抗酸化物質の働きを助けるという性質を持っています。また、ビタミンCが酸化されると同時にコレステロールやトリグリセリドなどの酸化物質が急に増えるということもわかっています。ビタミンCは老化防止、生活習慣病予防、風邪の予防、美肌等に有効なビタミンとして広く知られていますが、熱・光・空気・水に触れると分解して壊れやすく不安定という欠点があります。その欠点を解消するために、世界初安定・持続型ビタミンC(L-アスコルビン酸2-グルコシド 通称AA-2G)が発明され、国際特許を取得しました。従来のビタミンCは、一度に多量摂取してもヒトが一度に吸収できる量には限界があり、すぐに尿として体外に排出していましたが、AA-2Gは持続的に、また有効に効果を発揮し、無駄に尿となって体外に排出されることもありません。防腐剤、酸化防止剤、安定化剤を加える必要がなく、世界一安全な安定・持続型ビタミンCです。ご家族皆様の健康と美容を願って、「レディ プロビタ・シー顆粒」を共同開発し、11月16日よりレディ薬局だけで販売しています。1包中にAA-2G 500mgに加えて魚鱗由来の低分子コラーゲンを500mg配合しています。是非ご愛用下さい。

今回は三橋ひろみ先生にFM愛媛で話された「レディファミリーのメディカルトーク」の中からトピックスを書き下ろしていただきました。

三橋ひろみ先生のプロフィール：岡山大学薬学部卒、医学博士、徳島大学薬学部非常勤講師、(株)レディ薬局常務取締役、現在FM愛媛で月～金9：40～9：45「レディファミリーのメディカルトーク」企画放送中

第5回移動セミナーin軽井沢・レポート

今年は9月9日軽井沢プリンスホテルでの開催。前々日、台風が長野地方に接近のニュースが入り心配しましたがラッキーなことに台風一過のいいお天気になりました。新幹線で東京から約1時間で高原のさわやかな風吹く軽井沢に到着しました。長野県女薬が企画してくれた観光は浅間山、鬼押し出し、白糸の滝とバスで回り最後に旧軽散策で、愛媛から参加の10名は和気藹々と楽しく過ごしました。

前夜祭懇親会はアルプスホルンの演奏で始まり、オカリナ演奏で心和みとても素敵な懇親会でした。



本題のセミナーは「褥瘡治療薬で広がる地域の輪—薬剤師の輪Part II—」「在宅医療における薬剤師の役割」「取り組んでみよう在宅医療、患者さんのADL改善に向けた薬剤師活動、パソコンを利用して」の講演があり、その後、パネルディスカッションで活発な意見交換があり終了しました。

会費(年間3,000円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

今回は紙面の関係で活字が小さくなってしまいました。読みづらいと思いますがご了承ください。(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 挨拶

会 長 渡部 シゲ子

医療制度がめまぐるしく変化し、新たな医療制度への対応、後発医薬品使用促進、在宅医療の推進、専門薬剤師の認定等々、薬剤師が抱えている問題は山積しています。このような環境の中で、薬剤師の 6 割を占めている女性薬剤師が果たすべき役割は、非常に重要になっています。

本会も日本女性薬剤師会の通信教育講座「診療ガイドライン・薬剤コース」への参加や、愛媛県薬剤師会学術大会での発表など、活動を広げてきました。こうした研修や、会員相互の交流を通して、安全で質の高い医療や、健康な生活への支援をめざしてゆきたいと思います。

今後共、ご助言、ご協力をくださいますよう、お願い申し上げます。

平成 20 年新年会&祝賀会



去る 1 月 19 日、伊予鉄会館において平成 20 年の新年会と平成 19 年度に各賞を受賞された先生方の祝賀会が行われました。



塩崎衆議院議員をはじめ来賓の方々のお祝辞を頂き、受賞者を代表して永山副会長がお礼を述べられました。祝宴は出席者の交流で大いに盛り上がりしました。

平成 19 年度後期スクーリング公開講座

去る 4 月 13 日、県薬剤師会館で平成 19 年度診療ガイドライン薬剤コース後期スクーリングが約 100 名の受講者の熱気の中、開催されました。結核：西村一孝先生 脂質異常症：船田 淳一先生 乳癌：佐川庸先生 逆流性食道炎：二宮 朋之先生 腰痛症：尾形 直則先生と臨床の一線でご活躍の先生方の講演で、自己研修では理解できなかったところや、疑問に思っていたことなどが解消され、なお一層、充実した通信講座に成りました。



テーマイベント企画&実施グループ大募集！

「えひめ男女共同参画フェスティバル」が今年も 12 月 6,7 日に開催されます。「男女共同参画」の視点を入れたパフォーマンスを企画&実施していただけるグループや団体を募集しています。

興味のある方は応募してフェスティバルを盛り上げてみませんか？ 締め切り日：7 月 31 日必着

応募及び問い合わせ先 財団法人えひめ女性財団

「えひめ男女共同参画フェスティバル 2008」係

TEL:089-927-5111 FAX:089-926-1661

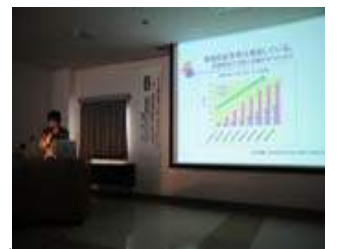
みんなで参加しましょう！総会&研修会

6 月 29 日（日）開催の「平成 20 年度総会・研修会」の研修会のなかで、新聞や雑誌等で取り上げられている「オペラえひめ」のボランティアの方々に演奏をしていただくことになっています。



愛媛県薬学会にて県女薬が研究発表

女性薬剤師はセルフメディケーションの意識も高く、立ち仕事も多いので一般女性に比較して骨密度が高い？」の仮説に基づき骨密度測定を実施し、日常業務で骨粗鬆症治



療薬の服薬指導等を行っている薬剤師の骨粗鬆症に対する意識調査をアンケート方式で行いました。

習慣的な運動により骨密度の低下を防止できることが確認され、また閉経後の骨密度低下が確認される結果となったことから、中高年以降の栄養、運動などの生活習慣を改善することの重要性が示唆されました。また、今回のアンケート結果から多くの薬剤師が骨粗鬆症に罹患する危惧を常に持っているものの、予防対策は不十分であることが判明しました。これらの結果を口頭発表しました。

【日本女性薬剤師会 2008 年度学術講演会】

— 男女共同参画事業 —

平成 20 年 6 月 22 日(日) 東京・星薬科大学メインホールにおいて「一緒に考えよう!最新のアンチエイジング」のテーマで行われます。受講料: 7000 円
日本薬剤師研修センター認定 3 単位



【第 6 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 20 年 9 月 14 日(日)、佐賀県立女性センターで「保健・医療・福祉のかけはしになろう」のテーマで今回は「緩和ケアにおける薬剤師の役割」と「高齢者への服薬管理・指導」の内容で開催されます。

【平成 20 年度前期スクーリング公開講座】

平成 20 年 8 月 3 日(日) 愛媛県薬剤師会館において平成 20 年度診療ガイドライン薬剤コース前期スクーリングを開催します。
慢性腎疾患(CKD)、肺癌、潰瘍性大腸炎、性感染症(STD)の 4 疾患の内容で公開講座として行います。



【第 41 回日本薬剤師会学術大会】

平成 20 年 10 月 12,13 日、宮崎県・ワールドコンベンションセンターサミットで「地域医療に生きる—いつも誰かのそばに」のテーマで開催されます。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当: 渡部・宮崎(牧病院)

「メタボリックシンドローム」について

内臓脂肪型肥満の人が高血糖、高血圧、高脂血症の 3 症状のうち 2 つ以上に該当している場合、メタボリックシンドロームと診断します。つまり、メタボリックシンドロームとは、様々な生活習慣病の予備軍といえる症状を併せ持った状態です。

最初の診断基準となる内臓脂肪型肥満は、ウエストサイズで判断します。男性で 85 センチ以上、女性なら 90 センチ以上が内臓脂肪型肥満とされます。この基準の根拠は、おへそあたりを輪切りにした CT スキャン画像で、内臓脂肪の面積が 100 平方センチメートルを超えた人を内臓脂肪型肥満と診断しますが、この面積をウエストサイズに置き換えると男性 85 センチ、女性 90 センチとなるわけです。

メタボリックシンドロームの治療の基本は、食生活を改善(油脂や、炭水化物を取り過ぎない)し、適度な運動を継続することです。全ての元凶は内臓脂肪。メタボを冰山とすると、高脂血症や高血糖は水面に突き出た氷山の一角ととらえ、その水面下には各症状の土台となる内臓脂肪が構えています。各症状を個別に治療しても根本的な解決にはならず、土台の内臓脂肪を減らさないと意味はありません。

さらに高脂血症や高血糖などの症状は、放っておくと心筋梗塞、脳卒中、糖尿病といった病気へ進行する危険があります。

メタボリックシンドロームは痛みや身体の不調など、病気と自覚する明確な症状が少ないため患者自身が深刻な病気として受け止めない傾向があります。

メタボリックシンドローム撲滅には、医療の現場で患者さんや予備軍と向き合う医師やコメディカルが共同歩調をとることが大切です。メタボリックシンドロームについて理解を深めてより良き指導を行ってほしい。

今年 4 月から、メタボリックシンドロームの早期発見を目的とした健康診査が始まりました。

今回は吉田病院院長・山下治彦先生に 4 月 10 日に朝日新聞に掲載された内容を書き下ろしていただきました。



「平成 20 年度・診療ガイドライン薬剤コース」について

今年度より、演習問題の添削方法などのしくみが大きく変わりました。

解剖学、病理学を交えた内容のテキスト: 8 冊

スクーリング講座: 年 1~2 回

発送方法: 日本女性薬剤師会本部が発送

演習問題: 毎回、各々の受講者が直接日女本部に送り、日女本部で「添削」し、返送。

日本薬剤師研修センターより付与取得単位: 10 単位 + α (毎月の添削とスクーリング出席が条件)

「日本女薬新聞」について

JWPA 総会のご案内時に同封してありました「日本女薬新聞」ですが、日女薬のホームページで閲覧、ダウンロードが出来るため今回より送付を中止しましたので御了承ください。

ただ今、No.47 が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編 集 後 記】

ミャンマーのサイクロン、中国の四川大地震と、大きな自然災害が相次いでいます。日本でも、揺れの強い地震がありました。私は、最近、日女薬の災害時マニュアルを携帯しています。災害への備え、もう一度確認してみませんか? (運勢)

発行所: 愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人: 渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先: 牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 挨拶

会 長 渡部 シゲ子

昨年 10 月、「有限責任中間法人 日本女性薬剤師会」を設立いたしましたが、平成 20 年 12 月 1 日からの法律改正施行に基づき、有限責任中間法人は廃止され、自動的に「一般社団法人 日本女性薬剤師会」に移行し、手続きを終えました。

少子高齢化や、予期せぬ世界的な景気減速の波及による影響などで、わが国の医療提供体制を取り巻く環境も、さらに変化するのではないのでしょうか。そのような環境の中で薬剤師もチーム医療の一員として、国民の健康保持、より良い医療をめざして、社会に貢献していかなければなりません。その為に、私達も、女性薬剤師会の活動を通して出来ることを見いだしていければと思います。

新たな年に向けて、皆様の一層のご協力をお願い致します。

★平成 20 年度総会と研修会の報告★

去る 6 月 29 日(日)11 時より伊予鉄会館 5 階クリスタルホールにおいて、平成 20 年度愛媛県女性薬剤師会総会が開催されました。はじめに渡部会長の挨拶があり、続いて来賓として始めて来県された 2 期目選出の日本女性薬剤師会会長近藤由利子先生より祝辞をいただきました。

次いで平成 19 年度事業並びに会計報告、監査報告を行い、さらに平成 20 年度の事業計画案、予算案について決議しました。



総会前夜、近藤先生を囲んで

その後、昼食を摂りながらの懇親会があり、13 時 25 分より愛媛県保健福祉部・麻薬毒劇物係長 滝山広志先生より「麻薬の取り扱いについて」お話がありました。最後に大城外科胃腸科副院長 大城辰夫先生より「診療所からみた愛媛県における緩和ケアの現状」の講演がありました。

講演の最初に大城先生もメンバーである在宅緩和ケアのボランティアをしている「オペラえひめ」の方々の素敵な演奏もありました。



「オペラえひめ」の演奏

おめでとうございます

日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 2 名の先生が受賞されました。(敬称略)

愛媛県学校保健功労者表彰	新田 佳代子
愛媛県薬剤師会表彰	高見 育子



「男女共同参画推進事業」

日本女性薬剤師会 2008 年度学術講演会報告

平成 20 年 6 月 22 日、星薬科大学のメインホールにおいて 2008 年度の日本女性薬剤師会学術講演会が開催されました。今回は、「一緒に考えよう！最新のアンチエイジングー美しさを保つための栄養・肥満の研究報告ー」をテーマに行われ、はじめに厚生省・関野先生より行政からの医薬品の安全対策についてのお話があり、続いてアンチエイジングを肥満、メタボリックシンドロームという観点から捉えて AAC クリニック 浜中先生、自治医大栄養部 宮本先生、聖マリアンナ医科大内科 田中先生の講演があり、まさに時を得た内容でした。

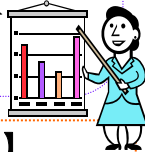
平成 20 年度四国ブロック総会並びに研修会の報告

平成 20 年 7 月 27 日(日)高知新阪急ホテル寿の間において平成 20 年度日本女性薬剤師会四国ブロック総会が開催されました。はじめに日本女性薬剤師会会長 近藤由利子先生、ブロック会会長 渡部シゲ子先生の挨拶があり、そのあと各県事業報告がありました。その後研修会があり滞りなく終了しました。



【第6回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成 21 年 2 月 15 日(日) 愛媛県薬剤師会館でメインテーマ「患者さん指向の薬剤師を目指して」で開催されます。参加受付締め切り：1 月 29 日
県女薬ではアメリカ研修の成果を参加者が発表する予定です。



【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成 21 年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集がまもなく始まります。

日本女性薬剤師会の通信教育講座は、来年度で 6 年目を迎えます。皆様がより一層、参加、学習しやすく、且つ、多くの研修単位を取得できる魅力ある講座になりました。

＊平成 20 年度のテキストを各回 1 冊 2000 円で販売いたします。ご希望の方はお申し込みください。

【特別公開講座 - 後期スクーリング講座】

平成 21 年 3 月 1 日(日) 愛媛県薬剤師会館において平成 20 年度診療ガイドライン薬剤コース後期スクーリングを開催します。内容は予防接種、心筋梗塞、肝がん、小児白血病の 4 疾患です。

【日本女性薬剤師会 2009 年度学術講演会】

平成 21 年 6 月 21 日(日) 星薬科大学のメインホールで開催されます。テーマは未定

【第7回日本女性薬剤師会移動セミナー】

第 7 回は岡山県女性薬剤師会が担当で開催されます。メインテーマは「保健・医療・福祉のかけはしになろう」。日時は未定

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

● 平成 20 年度前期スクーリング公開講座 ●

平成 20 年 8 月 3 日、愛媛県薬剤師会館で平成 20 年度前期スクーリングが開催されました。今回から 4 講座になったため各講座の時間が 15 分延長されなお一層充実した講座になりました。慢性腎臓病；愛媛大学大学院病態情報内科学准教授 大蔵隆文先生、肺がん；四国がんセンター副院長 新海哲先生、潰瘍性大腸炎；松山赤十字病院第二消化器科部長 堺勇二先生、性感染症；福井ウィメンズクリニック院長 福井敬介先生。各疾患について最前線でご活躍中の臨床医の先生方のご講演を聞くことが出来ました。



「一般社団法人 日本女性薬剤師会」の事務所移転

平成 20 年 11 月 17 日に下記の住所に移転しました。
住所：〒130-0012 東京都墨田区太平 3 丁目 1 番 1 号 坂部ビル 2 階
電話：03-3621-0489 03-3621-0496
FAX：03-3621-0521
E-Mail：jwpa@khh.biglobe.ne.jp

■ スポーツファーマシスト ■

日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) は 10 月 14 日、薬剤師のみが取得できる新たな認定資格として、スポーツファーマシストの養成・認定を開始すると発表しました。日本におけるドーピング事例の大半は、OTC 医薬品や医療用医薬品に含まれる禁止薬物を知らずに摂取したことによる「うっかりドーピング」であり薬剤師が適切な情報を提供することで予防できるといわれています。

問い合わせは同機構事務局 電話：03-5963-8031 まで

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

第 6 回日本女性薬剤師会移動セミナー in 佐賀報告

平成 20 年 9 月 13 日福岡空港からバスで約 1 時間、愛媛から参加の 10 名は静かな城下町の佐賀市に到着。6 時から交流会が和やかな雰囲気の中始まりアトラクションは牛津華太鼓でエネルギーに終わりました。

14 日は「緩和ケアにおける薬剤師の役割」「高齢者の服薬管理・指導」の 2 テーマで講演・パネルディスカッションがあり有意義なセミナーでした。

15 日は佐賀女性部が準備した「佐賀の魅力ツアー」で呼子のいかを食べたり伊万里焼きを見たり、楽しい 1 日を過ごし終わりました。



【編集後記】

10 月 4 日、松山大学薬学部の薬草園が一般公開され、見学してきました。今回がはじめての試みでこれから年 2 回一般公開する予定だそうです。ハーブなど興味深い草花がありました。(運勢)



発行所：愛媛県女性薬剤師会 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご 換 拶

会 長 渡部 シゲ子

会員の皆様には、本会の事業に多大のご協力を頂き感謝申し上げます。

6 月 1 日より改正薬事法が施行され、一般用医薬品の新たな販売制度がスタートする等、薬剤師を取り巻く環境が益々変化しています。又、危惧されていた新型インフルエンザが国内でも発生し、その感染拡大を防ぐために、医療関係者はもとよりすべての国民にその対策が求められています。このようなさまざまな動きに対応できるように、本会も研修や会員相互の交流を通して、患者さんや住民のために貢献できればと願っています。

今年度も、会員皆様の声を聞きながら、時に応じた研修会等を企画していく予定です。今後とも皆様のご協力、よろしくお願い申し上げます。



平成 21 年新年会&祝賀会

去る 1 月 17 日に伊予鉄会館において新年会と平成 20 年度に賞を受賞された



受賞者の高見育子先生

先生方の祝賀会が行われました。塩崎衆議議員をはじめ来賓の方々の祝辞を頂き、受賞者を代表して高見育子先生がお礼を述べられました。今年も祝宴は出席者の交流で大いに盛り上がりました。

ファルマルネッサンス女性フォーラム

薬連主催で 5 月 17 日東京ベイコート倶楽部にて全国の若手女性薬剤師(各都道府県数名ずつ参加)が集い、意見交換をしました。児玉会長、小田幹事長の挨拶に続き石井甲一専務から「薬剤師を取り巻く環境の変化と将来」のレクチャーを受け、15 のグループにわかれ、意見交換をして、そのあと代表者がグループの意見をまとめ発表しました。



意見交換には藤井もとゆき氏も参加され、参加者は日頃疑問に思っていることなどの回答を求めたり、今後の改善策などの意見を聞きました。

薬連の新しいマスコット→



春の研修会

4 月 19 日愛媛県薬剤

師会館で矢野産婦人科

マタニティーセンター

戸田 千先生をお迎えし



て開催し、「母乳と薬剤」に関する講演を伺いました。「日頃から知りたかったことだった!」との感想も多く聞かれ、約 100 名の参加者は熱心に耳を傾けていました。また戸田先生は薬剤師に参考になる本をご持参いただき紹介もしていただきました。

戸田先生の母乳育児 blog「やわらかな風の吹く場所に」を紹介します。<http://smilehug.exblog.jp/>

県薬学会にて県女薬が 2 演題発表

2 月 15 日第 6 回愛媛県

薬剤師会学術大会で U S A

における薬学生実務実習と

薬剤師が行う臨床や薬学の

現状を「日本女性薬剤師会



米国ケンタッキー大学臨床薬学視察団」に参加した県女薬会員がその報告として口頭発表しました。



また、昨年 10 月に皆様にご協力いただいたアンケートを集計して「愛媛県薬剤師の男女共同参画社会づくりのための意識調査」と題してポスター発表で報告しました。

参加しましょう!総会&研修会

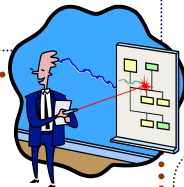
7 月 12 日(日) 11 時 30 分から平成 21 年度総会・研修会を愛媛県薬剤師会館で開催します。



JWPA【日本女性薬剤師会 2009 年度学術講演会】

—男女共同参画事業—

平成 21 年 6 月 21 日(日) 東京・星薬科大学メインホールにおいて「一緒にのりきろう！加齢の医学」のテーマで行われます。詳細は日女薬HP：<http://jyoyaku.net>
日本薬剤師研修センター認定 3 単位



【第 42 回日本薬剤師会学術大会】

平成 21 年 10 月 11 日(日)～12 日(月)滋賀県・びわ湖ホールなどで「薬剤師新時代の鼓動～マザーレイクからの発信～」のテーマで開催され、「特別記念講演」にノーベル化学賞受賞者 下村 脩先生が御登壇されます。

【第 7 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 21 年 9 月 20 日(日)、岡山コンベンションセンターで「チーム医療の重要性と薬剤師に求められるもの」のテーマで「高齢化社会に対応するチーム医療」と「医療現場で役立つ薬剤師になるために～医療機器材料の使用体験～」の内容で開催されます。また 19 日(土)にホテルグランヴィア岡山で交流会が開催されます。

【日本女性薬剤師会四国ブロック総会・研修会】

平成 21 年 10 月 4 日(日)香川県県民ホールにて 11 時から開催されます。研修会は「関節リウマチの薬物療法」として宇多津クリニック 倉田典之先生のご講演があります。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

【ケンタッキー大学における「ファーマシストケア」について】

～日本女性薬剤師会米国 UK 臨床薬学視察団報告より～

ケンタッキー大学（以下 UK）メディカルセンターの一角に「Pharmacist CARE」の窓口がありました。薬剤師が UK の職員対象に MTM (Medication Therapy Management) を実施している部門です。MTM とは服薬指導、副作用など安全性監視、医薬品を含む医療情報提供、処方医との連絡など総合的な薬物管理を行う部門と説明を受けました。

UK のファーマシストケアとしては・・・(パンフレットより)

- ・初診：健康状態の確認。(簡易血液検査・バイタルチェックなど)
- ・従来の薬歴の見直し。・薬物相互作用、副作用を確認し不要な薬剤の削除を行い薬剤費の削減を図る。・他の医療関係者との連絡。
- ・MTM 関連文書の書類化・頻繁に他の医療関係者と連絡を取り、患者の健康維持に努める。

UK・MTM のサービスの一貫として慢性疾患(心疾患・糖尿病)の患者教育プログラムがあります。患者は専門薬剤師が実施するこの教育プログラムを受けることで在宅での薬物療法の効果(病状の改善)が期待されます。薬剤師職能を最大限に発揮でき、患者へ対して医療的、経済的に貢献できる業務だと私は感銘致しました。また驚愕したことは、患者・医師・薬剤師の三者間で契約を交わした項目では、患者は医師の診断を受けることなく処方変更を薬剤師に委ねることができるということです。米国の薬剤師は処方権を獲得していました！

米国薬剤師会(AphA)は、MTM が個々の患者の治療方針を最適化し患者ケアの向上に寄与していると薬剤師職能発揮への貢献を評価しています。AphA 本部を表敬訪問した時に「MTM 生みの親、AphA 職能問題担当のアン・バーンズ副会長」とのミーティングは感慨深いものでした。(文責：米満みどり)

「第 14 回男女共同参画社会づくり推進県民大会」参加者募集

とき：平成 21 年 6 月 18 日(木)13:00～15:40

ところ：ひめぎんホール サブホール

申し込み方法：はがき、電話、ファックス、E-mail
県 HP の電子申請システムで、氏名(代表者)、連絡先、参加人数をお知らせください。

申し込み先：愛媛県県民環境部管理局 男女参画課
事業係 E-mail: danjokyodo@pref.ehime.jp
愛媛県 HP: www.pref.ehime.jp/



平成 20 年度後期スクーリング公開講座

平成 21 年 3 月 1 日、愛媛県薬剤師会館で診療ガイドライン薬剤コース平成 20 年度後期スクーリングが開催されました。肝臓：松山赤十字病院 上甲康二先生、心筋梗塞：愛媛県立中央病院 鈴木誠先生、予防接種：むいかい小児科 向田隆通先生 小児白血病：愛媛大学病院 田内久道先生。各先生より 4 疾患の講義を受け日常業務に活かせる知識を習得でき、また自己研鑽になりました。

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

お出掛けが楽しい季節になった途端、飛び込んできた新型インフルのニュース。鳥インフル変異の脅威は周知でしたが、豚とは！マスク・手洗い・うがいので予防しましょう。(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

夏の衆議院選挙の結果による政権交代で、国政が大きく揺れ動いています。医療関係においも、すでに、さまざまな変化、影響が出ています。期待と不安を抱きながら、今後、国民が夢と希望をもって暮らせるような変革がなされるよう願っています。

今、街は美しいイルミネーションで彩られていますが、この明るさを、国民の生活へと繋いでほしいものです。来年も、皆様の一層のご助言、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

★ 愛媛県女性薬剤師会役員人事 ★

平成 21 年度総会において渡部シゲ子会長の留任が承認され、副会長 3 名、18 名の理事、2 名の監事が任命されました。

名誉会長	高橋 稔	理事	河本 ミツエ
会長	渡部 シゲ子	〃	木本 仁美
副会長	永山 登紀子	〃	芝 礼子
〃	矢野 真守身	〃	橋本 裕子
〃	三浦 理恵	〃	松長 房子
庶務	宮崎 純子	〃	三橋 ひろみ
〃	運勢 知子	〃	山田 俊乃
会計	増本 秀子	〃	吉田 紀美
理事	荒木 時美	〃	米満 みどり
〃	小林 聖子	〃	渡部 静子
〃	池田 洋子	監事	田頭 和恵
〃	石蔵 福代	〃	上西 智和子
〃	大野 純子		

受賞おめでとうございます



日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 9 名の方が受賞されました。(敬称略)

瑞宝双光章	亀岡 鏡子
県政発足記念日知事表彰	渡部 シゲ子
薬事功労者厚生労働大臣表彰	三浦 理恵
日本薬剤師会有功賞	亀岡 鏡子
日本薬剤師会有功賞	芝 礼子
厚生労働省医薬食品局長表彰	高見 育子
薬事功労者薬事振興会長表彰	三橋 ひろみ
愛媛県学校保健功労者表彰	松長 房子
愛媛県薬剤師会表彰	越智 恭子
愛媛県薬剤師会表彰	橋本 裕子
愛媛県薬剤師会表彰	三橋 ひろみ

平成 21 年度総会と講演会の報告

去る平成 21 年 7 月 12 日 (日) 11:30 より愛媛県薬剤師会館において平成 21 年度愛媛県女性薬剤師会総会が開催されました。会長挨拶、来賓祝辞、次いで平成 20 年度事業報告、会計報告、監査報告、役員改選の報告と承認、さらに平成 21 年度の事業計画案、予算案について決議しました。午後からは日女薬副会長、竹内尚子先生を講師



竹内尚子先生

に招き「更年期障害におけるメンタルヘルスと薬物治療」と題しての講演を拝聴しました。またこの講演会は初めての試みとして愛媛県病院薬剤師会精神科薬物療法研究会と愛媛県女性薬剤師会の共同で開催し盛況に終わりました。

「男女共同参画推進事業」

日本女性薬剤師会 2009 年度学術講演会報告

平成 21 年 6 月 20 日星薬科大学で開催されました。メインテーマ、「一緒にのりきろう！加齢の医学」と題して 1 新しい医薬安全行政の展開、2 がん予防の現状と展開、3 アルツハイマー病はアミロイドが原因で起こる、4 聴けばガッテン！認知症予防（認知症の正しい理解と医療・ケア・予防）の講演があり、加齢とともに増加する疾患のうち「がん」と「認知症」が取り上げられました。最先端の研究、臨床報告とその予防法に焦点をあてられた講演で全国から約 420 名が参加しました。講師陣はテレビなどでもおなじみの先生方で、難しい内容にもかかわらず、わかりやすく面白く学べた講演会でした。



【第7回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成22年2月21日(日) 愛媛県薬剤師会館において「患者さん指向の薬剤師を目指して」をメインテーマとして開催されます。県女薬では12月に愛媛県下の薬剤師を対象に実施した「在宅医療の現状と意識調査」のアンケートを集計分析して本学会で発表する予定です。

登録締切; 2月5日(金) 必着



【特別公開講座・平成21年度後期スクーリング】

日女薬・通信教育講座の後期スクーリング講座を下記の要領で開催します。通信教育講座を受講していない方も歓迎しています。是非ご参加ください。

日時: 平成22年3月7日(日) 9:50~16:20

会場: 愛媛県薬剤師会館3F大会議室

講座: 前立腺肥大症の薬物療法、禁煙補助療法、小児急性・慢性中耳炎、食物アレルギー

受講料: 1000円(非受講者)

取得単位: 日本薬剤師研修センター3単位



【冬期講座】

日時: 平成21年12月20日(日) 13:00~14:50

会場: 愛媛県薬剤師会館3F大会議室

講演: 「子宮頸がんの病態と予防〜がんはワクチンで予防できる時代〜」

講師: 独立行政法人労働者健康福祉機構愛媛労災病院

副院長 宮内 文久 先生

受講料: 500円(県女薬非会員)

取得単位: 日本薬剤師研修センター1単位

【第8回日本女性薬剤師会移動セミナー】

第8回は富山市・名鉄ホテルにて富山県女性薬剤師会主催で開催されます。

日程は平成22年9月18日(土) 交流会

平成22年9月19日(日) 学術講演会



上記学会・講演会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当: 渡部・宮崎(牧病院)

【日本女性薬剤師会四国ブロック総会・講演会】

平成21年10月4日、高松アルファあなぶきホールで開催され、愛媛から総勢16名が参加しました。四国ブロック会会長・渡部シゲ子会長、日女薬会長・近藤由利子会長の挨拶に続き、来賓挨拶の後に、各県の事業報告がありました。来年は愛媛で開催予定、愛媛での再会を約束し閉会しました。

その後、瀬戸内海が見渡せるレストランで親睦の昼食会、午後からの講演会は、「関節リウマチの薬物療法」と題して宇多津クリニック・理事長・倉田典之先生の講演、クリニック薬局の薬剤師・三柳先生、門前薬局の薬剤師・菅先生の実践報告があり、有意義な1日を過ごしました。



参加者・玉藻公園にて

【第7回日本女性薬剤師会移動セミナーin岡山】

のレポート: 平成21年9月19・20日

秋晴れの下、松山から列車で3時間、瀬戸大橋に架かるとスピードを落とし瀬戸内海のすばらしい眺めを堪能させてくれたJRの計らいに感激すべく岡山に到着。前夜祭の交流会では「備前焼の魅力、その伝統と創造」と題し備前焼作家・人間国宝 伊勢崎淳先生の講演を拝聴しながら食事という贅沢なひと時を過ごしました。

セミナーではメインテーマ「チーム医療の重要性と薬剤師に求められるもの」の基調講演やシンポジウムに参加し、チーム医療の大切さを改めて認識しました。



会費(年間 3,000円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【平成21年度前期スクーリング】

平成21年10月18日、愛媛県薬剤師会館において開催されました。内容は1 がん性疼痛、2 腎性貧血〜CKDにおける貧血治療の重要性、3 褥瘡の基本と薬剤選択の考え方〜愛媛大学(皮膚科)宮脇さおり先生、4 高齢者の薬物療法〜認知症の話題を中心に〜藤原胃腸科・藤原 壽則先生、4 講演を聴きスキルアップになり、今回も約100名の参加がありました。



【編集後記】

来年1月に封切の映画「おとうと」は是非観たい映画です。吉永小百合さん演じる薬剤師が、女性薬剤師のイメージアップになればいいですね。(運勢)



発行所: 愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人: 渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先: 牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご挨拶

会 長 渡部 シゲ子

会員の皆様のご協力により、昨年度も「診療ガイドライン薬剤コース」への多数のご参加や、愛媛県薬剤師会学術大会における発表等、順調に事業を進める事ができました。今年度は日本女性薬剤師会の新たな事業として、通信講座「在宅専門薬剤師への道」がスタートします。これは、県薬学術大会での本会発表「在宅医療の現状と意識調査結果」にもありました、多くの方からの要望に応えられる講座です。

今後も、女性の視点に立った活動を続けていきたいと思いますので、益々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

平成 22 年新年会&祝賀会

平成 22 年 1 月 17 日伊予鉄会館において新年会と平成 21 年度に各賞を受賞された 9 名の先生の祝賀会が行われました。受賞者を代表して 受賞者代表で挨拶された三浦先生 三浦理恵先生がお礼を述べられ、祝宴は出席者の親睦で大いに盛り上がりしました。今年は来賓の森・愛媛県薬剤師会会長の受賞を称え、花束贈呈のサプライズもありました。



秋季講演会

12 月 20 日愛媛県薬剤師会館において「子宮頸がんの病態と予防～がんはワクチンで予防できる時代へ～」と題して 愛媛労災病院副院長 宮内文久先生に子宮頸がんワクチン発売前日に講演をしていただきました。日本産婦人科学会、日本小児科学会、日本婦人科腫瘍学会は 11 歳～14 歳を中心に 45 歳までの女性に対してワクチン接種を推奨。国会でも取り上げられ首相は「接種の助成を積極的に検討し出来る限り早期に実現するよう努力する」と述べました。自治体間の差が出ないように早く対応してもらいたいものです。



子宮頸がん情報サイト:allwomenn.jp

平成 21 年度後期スクーリング公開講座

平成 22 年 3 月 7 日愛媛県薬剤師会館において 21 年度後期スクーリングが開催されました。

1,前立腺肥大症：愛媛大学医学部附属病院泌尿器科講師 西田智保先生 2,禁煙補助療法：愛媛生協病院内科部長 城内謙治先生 3,小児急性慢性中耳炎：香川大学医学部 耳鼻咽喉科学講座 宮下武憲先生、4 月 11 日に追加講演で 4,食物アレルギー：高岡眼科・小児科 副院長 高岡知彦先生、以上一線でご活躍の先生方の講演を拝聴し有意義な講座となりました。



県薬剤師会学会にて発表

平成 22 年 2 月 21 日「在宅医療の現状と意識調査」と題してアンケートの集計結果を 木本先生が口頭発表しました。また会員の皆様にはアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
*集計結果を裏面に掲載しています。



7 月開講！ 受講者募集

日本女性薬剤師会・通信教育講座 「在宅医療専門薬剤師への道」

「地域医療連携」の中で薬剤師が対応すべき内容を網羅的に学ぶことができます。実際の症例をもとに、在宅医療で想定する疾患を専門的に学習、医師や看護師ら他職種スタッフとのスムーズな連携、情報共有のあり方を、実務に即し実践的に学べる教育ツールです。事務局：神奈川県女性薬剤師会 川崎支部 詳細は日女薬HP：<http://jyoyaku.net>

JWPA【日本女性薬剤師会 2010 年度学術講演会】

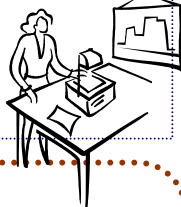
—男女共同参画事業—

平成 22 年 6 月 20 日(日) 9:50~16:00

東京・星薬科大学メインホールにおいて「もっと学ぼう！女性のからだ」最先端の研究と臨床報告のテーマで行われます。女性のからだを改めて見つめようとの趣旨のもとに、女性が罹患しやすい排尿障害、子宮がん、リウマチが取り上げられています。

詳細は日女薬HP：<http://jyoyaku.net>

日本薬剤師研修センター認定 3 単位



【第 43 回日本薬剤師会学術大会】

平成 22 年 10 月 10 日(日)~11 日(月)長野市:ホクト文化ホール他 「求められ・応えられる薬剤師へ」~みずずかる信濃の国から思いをこめて~のテーマで開催されます。特別記念講演は、毛利 衛 氏による「宇宙から見る生命のつながり」が予定されています。

【第 8 回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成 22 年 9 月 19 日(日)、富山・名鉄トヤマホテルにおいて「在宅医療における薬剤師の役割」~他職種連携へのテーマで開催されます。富山県では在宅医療連携に県が支援事業として取り組んでおり、モデル事業である他職種連携で行う在宅医療の進め方、症例などの発表・シンポジウムなどの企画が盛りだくさんです。また前夜祭やセミナー前後の旅行は初秋の北陸富山ならではの楽しみがありそうです。



【日本女性薬剤師会四国ブロック総会・講演会】

平成 22 年 7 月 4 日(日)大和屋本店で開催されます。講演会は「女性泌尿器・尿もれ骨盤臓器脱へのチャレンジ」名古屋第一赤十字病院 加藤久美子先生、「パキスタン国立小児病棟でのボランティア活動をとらえて」松山赤十字病院薬剤部 宮本佳子先生、お二人の先生の講演があります。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 担当：渡部・宮崎(牧病院)

「在宅医療の現状と意識調査」 愛媛県薬剤師のアンケート集計報告 (概略)

【結果】 (実施時期)平成 21 年 12 月 8 日~25 日

1、回答者背景

愛媛県下の薬剤師 646 名から回答を得た。男女比は 1:2 であり、年齢は 20 歳代 18.1%、30 歳代 24.8%、40 歳代 23.7%、50 歳代 24.2%、60 歳以上は 9.3%。

2、在宅医療に薬剤師が関わる必要性について

全回答者の 90.7%が「多いに必要である」または「必要である」と回答した。

3、在宅医療での薬剤師活動の重要性について

重複投与、相互作用のチェックと回避 (15.5%)、副作用の早期発見、未然防止 (15.1%)、ADL、QOL に及ぼす薬剤の影響のチェック (14.2%)、病気の状態と服薬状況の確認、残薬のチェック (14.9%) 上位 4 つの業務で 59.7%を占めた。

4、現在、在宅医療に参画している薬剤師について

参加している薬剤師は 8.1%であった。その内、在宅患者訪問薬剤管理指導料 (自宅療養の患者、居住系施設入居の患者) 在宅患者訪問薬剤管理指導料 (居宅療養管理指導料、療養管理指導料) を「算定している」の回答は 76.4%、「算定していない」の回答は 20.0%であった。また開局薬局全体の 9.1%が算定している。

5、今後の在宅医療に参画について

「参加したい」の回答は 38.1%、「今後も困難」の回答は 61.85%であった。その理由として人手や時間が取れないとの回答は 61.9%であった。

【まとめ】現在、愛媛県でも在宅医療は始まっているが、今後在宅医療に参加したいと思っている薬剤師は、在宅医療に関しての勉強会、講演会等の開催希望の声は多い。また地域連携の重要性はわかっているが、その手段やきっかけが見つけられない状態である。今後、在宅医療の推進に向けて講演会開催も含め、薬剤師相互の協力体制が構築され在宅医療に薬剤師が 1 人でも多く参加できることを願っている。

参加者募集

第 15 回男女共同参画社会づくり 推進県民大会

基調講演：いまなぜワーク・ライフ・バランスか？

—私は仕事も家族も決してあきらめない—

講師：佐々木常男 (株)東レ経営研究所代表取締役社長)

と き：平成 21 年 6 月 22 日(火) 13:00~15:40

ところ：ひめぎんホール サブホール

申込方法：はがき、電話、ファックス、E-mail で、氏名(代表者)、連絡先、参加人数をお知らせください。

申し込み先：愛媛県県民環境部管理局男女参画課事業係
〒790-8570 TEL: 089-912-2332 fax: 089-912-2444

E-mail: danjokyodo@pref.ehime.jp

愛媛県 HP: www.pref.ehime.jp/

内服薬の処方せん記載方法の在り方に関する検討 会報告書について

標記事項について厚生労働省医政局総務課医療安全推進室より別紙報告書の送付が来ました。報告書記載 HP:
www.mhiw.go.jp/shingi/2010/01/s0129-4.html

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

6 月は 4 年に一度のワールドカップが南アフリカで開催されます。また睡眠不足の日々が続きそうです。愛媛のお医者さんがサッカー日本代表のチームドクターとして国際派遣に召集されましたね〜がんばれ NIPPON! (運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356 (渡部・宮崎)



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

本年度より薬学六年制教育における長期実務実習が始まり、実習生受け入れ病院・薬局ではさまざまな課題を抱えながら学生の指導に取り組んでおられることと思います。2012 年、六年制教育を受けた薬剤師が巣立ってくる頃には、薬剤師を取り巻く環境はますます変化してくるでしょう。この変化に対応していけるような事業活動が展開できればと願っています。来年も引き続き皆様のより一層のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



★平成 22 年度総会並びに四国ブロック会総会の報告★

平成 22 年 7 月 4 日(日)10 時 30 分より大和屋本店において、平成 22 年度愛媛県女性薬剤師会総会が開催され、平成 21 年度事業並びに会計報告、監査報告を行い、さらに平成 22 年度の事業計画案、予算案について決議しました。続いて 11 時より四国ブロック会総会が開催され来賓の方々の挨拶の後、各県の会長から事業報告があり、最後に次回開催県の国澤高知県女性薬会長が閉会の辞を述べられ閉会しました。12 時から昼食を取りながらの懇親会が和やかな雰囲気の中で行われました。午後から



近藤日女薬会長のあいさつ

の講演会は「女性泌尿器科：尿もれ・骨盤臓器脱へのチャレンジ」と題して名古屋第一赤十字病院 女性泌尿器科部長 加藤久美子先生に、次に「パキスタン国立小児病院でのボランティア活動をととして」と題して貴重な体験談を松山赤十字病院薬剤部 宮本佳子先生に講演していただき、盛りだくさんの内容の総会、四国ブロック会総会でした。来賓の藤井基之先生は悪天候で飛行機が飛ばないアクシデントがありましたが、夕方に来松され、お言葉をいただき、後日の参議院選挙にみごと当選されました。



来賓の藤井基之先生

おめでとうございます。

日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 6 名の先生が受賞されました。(敬称略)

日本女性薬剤師会功労賞	河本 ミツエ
日本薬剤師会有効賞	青野 房子
愛媛県薬剤師会表彰	池川 眞知子
愛媛県薬剤師会表彰	真木 ゆり子
愛媛県薬剤師会表彰	出口 順子
愛媛県薬剤師会表彰	吉田 紀美

「男女共同参画推進事業」

日本女性薬剤師会 2010 年度学術講演会報告

平成 22 年 6 月 20 日、星薬科大学のメインホールにおいて開催され、全国から約 500 名が参加しました。今年度のテーマは当会の原点に戻り、女性のからだを改めて見つめようとの趣旨のもとに、女性が罹患しやすい排尿障害、子宮がん、リウマチが取り上げられ、講師陣は、「NHK の健康番組」「たけしの本当は怖い家庭の医学」などのテレビ番組に出演されている、著名で講演の人気の高い先生方で楽しく学べた講演内容でした。



平成 22 年度愛媛県女性薬剤師会祝賀会・新年会開催

平成 23 年 1 月 16 日 (日) 12:00~14:00 伊予鉄会館 5F クリスタルホールにて今年度各賞を受けられた受賞者の祝賀会と恒例の新年会を開催いたします。会員同士の親睦や情報交換の場としての楽しい会にしたいと思います。ぜひ御参加ください。(会費 4000 円)





【第8回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成23年1月30日(日) 愛媛県薬剤師会館でメインテーマ「患者さん指向の薬剤師を目指して」で開催されます。参加受付締め切り：1月14日

通信講座【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成23年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集がまもなく始まります。本講座は、ますます内容が充実し、学習しやすい多くの研修単位を取得できる魅力ある講座になりました。



通信講座【在宅専門薬剤師への道】

在宅医療に対応できる薬剤師の育成は、ますます重要性を増しています。本講座では、「地域医療連携」の中で薬剤師が対応すべき内容を網羅的に学ぶことができます。平成23年1月スタート 2回生募集

申し込み締切日：平成23年1月10日

【特別公開講座 - 後期スクーリング講座】

平成23年3月13日(日) 愛媛県薬剤師会館において平成22年度診療ガイドライン薬剤コース後期スクーリングを開催します。「心身症を知る」「ホルモン補充療法を中心とした更年期障害の治療」「高血圧治療：2004年ガイドラインと比較して」「増えてきた花粉症患者のために一過性鼻炎と花粉症」の4疾患です。

【日本女性薬剤師会 2011 年度学術講演会】

平成23年6月19日(日) 星薬科大学のメインホールで開催されます。テーマは未定

【第9回日本女性薬剤師会移動セミナー】

第9回は青森県女性薬剤師会が担当で開催されます。メインテーマは「保健・医療・福祉のかけはしになろう」。日時は平成23年8月6、7日(ねぶた祭り開催時)

上記学会・講演会・講座に参加受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。担当：渡部・宮崎(牧病院)

行ってきました！「フィジカルアセスメント講習会」

11月14日北里大学北里研究所メディカルセンター病院(埼玉県北本市)で行われたフィジカルアセスメント講習会に参加しました。近藤由利子会長、KMC病院薬剤部長小宮山貴子先生の挨拶に続き、さっそくバイタルサイン確認の実習です。二人組になり、脈拍、呼吸数確認、水銀血圧計での血圧測定、体温測定です。水銀血圧計と聴診器の扱いに少し手間取りましたが何度か練習を繰り返し、なんとか聞き取れるようになりました。(ちなみに研修後、聴診器と血圧計を購入し、家族相手に練習を続けています。)

昼食の前後には簡易血糖測定器を用いて血糖を測定。食事前後の血糖の比較を行いました。また、指導スタッフに患者さん役になっていただき、血糖測定を行いました。その後、パルスオキシメーターで動脈血酸素飽和度測定、簡易迅速測定装置で(血糖測定と同じように指先から採血します)INRを調べました。シュミレーターを用いた心音、呼吸音の聴診では心音と呼吸音が重なりうまく聞き取ることができませんでした。最後にインスリン自己注射の指導を患者さん役のパートナーに行い、終了。

非常に充実した研修でした。初めての事も多く、もう少しゆっくり時間をかけて体験したかったとも感じました。ぜひ地元でも同じような研修が受けられるようになるとよいと思います。(木本仁美)

第43回日本薬剤師会学術大会に参加して

10月10、11日に長野市で行われた学会に参加しました。2日間あった中で特に、宇宙飛行士である毛利衛さんの特別記念講演「宇宙から見る生命のつながり」が大変印象に残っています。毛利さんは薬や薬剤師が生命の普遍的なつながりを支える役割を担っていると話されました。学会が終わり、長野県女性薬剤師会立案のプチ旅行で上高地観光に行きました。赤い屋根の上高地帝国ホテルに宿泊し、穂高連峰と河童橋の風景は素敵でした。(芝 礼子)



第8回日本女性薬剤師会移動セミナーin 富山報告

平成22年9月18～19日、富山名鉄トヤマホテルに於いて、開催されました。交流会は富山の「おわら」演舞でオープンし、和やかで楽しい会でした。19日のセミナーはテーマ「在宅医療における薬剤師の役割～多職種連携～」と題して、ものがたり診療所院長、佐藤伸彦先生の講演、その後、会員発表、午後は、多職種連携についてシンポジウムを展開、終了しました。

会費(年間3,000円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

未来の薬剤師も頑張っていました。学生実習を受け入れ、自己研鑽になりました。私たちも日々勉強です。(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9(愛媛県薬剤師会内)
連絡先：牧病院 Tel:089-977-3351 Fax:089-977-3356(渡部・宮崎)



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

3月11日に発生した東日本大震災により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。さらに震災に伴う原発事故は、日本のみならず、世界各国でエネルギー政策の見直しを論議するまでの大規模災害となっていました。一日も早い原発事故の収束と、東北地方が復興しますことを心より願っています。

愛媛県女性薬剤師会会長として3期6年間を、役員はじめ会員皆様の多大のご協力のお陰で務めることができ感謝の思いで一杯です。女性薬剤師の特性を生かした活動をさらに展開していくために、今後共、皆様のより一層のお力添えをお願い申し上げます。

平成 23 年新年会・祝賀会

平成 23 年 1 月 16 日 いよてつ会館において平成 23 年新年会と平成 22 年度に各賞を受賞された 6 名の先生の祝賀会が行われました。

今年もご来賓に塩崎衆議院議員をはじめの多くの方々をお迎えしての会となりました。



受賞者 河本先生、池川先生、吉田先生



来賓・森愛媛県薬剤師会会長

河本先生が受賞者を代表してお礼を述べられ、中予会員はもとより南東予会員の先生方もお集まりいただき和やかな楽しい会になりました。

【平成 23 年度総会&講演会開催】

日時：平成 23 年 6 月 26 日（日）11：30～16：00

場所：いよてつ会館 5 階 クリスタルホール

会費：2000 円（昼食代含）

講演：「がん患者からのメッセージ～医療者と患者・家族がもう一歩近付くために～」NPO 法人愛媛がんサポート おれんじの会 理事長 松本 陽子先生

今年度は役員改選の年です。

より多くの会員の意見をいただきたいと思います。総会への参加をお待ちしております。



平成 22 年度後期スクーリング公開講座

平成 23 年 3 月 13 日に愛媛県薬剤師会会館において開催。

心身症を知る：四国がんセンター 心療内科・精神科 大中 俊宏先生



ホルモン補充療法を中心とした更年期障害の治療：愛媛大学大学院医学系研究科 生殖病態外科学 講師 奥村 みどり先生



高血圧治療：2004 年ガイドラインと比較して：松山市民病院 総合診療科 部長 佐藤 博彦先生



増えてきた花粉症患者のために～通年性鼻炎と花粉症～：愛媛大学大学院医学系研究科 頭頸部・感覚器外科学 講師 高橋 宏尚先生

以上、臨床の一線でご活躍の講師陣をお迎えしての公開講座は今回も充実した会になりました。

愛媛県薬剤師会学術大会で県女性薬剤師会が発表

平成 23 年 1 月 30 日、チーム医療の推進～薬剤師職能の拡大にむけて～と題して三橋ひろみ先生が日女薬主催のケンタッキー大学薬学部における臨床薬学講義やフィジカルアセスメント等の実習そして徳島文理大学香川校でスタートした電子処方箋ネットワークをまとめ口頭発表しました。

JWPA【日本女性薬剤師会 2011 年度学術講演会】

—男女共同参画事業—

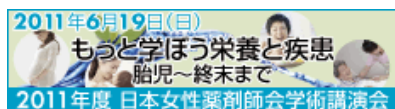
平成 23 年 6 月 19 日(日) 9:00~16:00

東京・星薬科大学メインホールにおいて「もっと学ぼう！栄養と疾患 胎児～終末まで」と女性が考えなければならぬ胎児から終末期までの栄養や環境問題をテーマに講演が行われます。

参加費：7000 円（テキスト代込）

日女薬 HP: <http://jyoyaku.net>

日本薬剤師研修センター認定 3 単位



【第9回日本女性薬剤師会移動セミナーin青森】

平成 23 年 8 月 6 日(土)、青森グランドホテルにて

「祈り！愛！団結！」～国家的危機から学ぶ～

シンポジウムテーマ「東日本大震災 そのとき薬剤師は何ができたか！」特別講演：大震災と心のケアのプログラムで行われます。懇親会の後、東北三大祭りのねぶた祭りを観覧。

【日本女性薬剤師会四国ブロック総会・講演会】

今年は高知県女性薬剤師会主催で行われます。

日時：平成 23 年 9 月 4 日 場所：高知新阪急ホテル、講演会：内容未定、

【第 44 回日本薬剤師会学術大会】中止決定

平成 23 年 10 月 9 日(日)～10 日(月)仙台で開催予定されていましたが日本薬剤師会学術大会は 3 月 11 日の震災の影響により中止になりました。

【過量服用対策研修会】

第 1 回 10 月 2 日(日) 場所：コミセン

第 2 回 11 月 27 日(日) 場所：愛媛県薬剤師会館
向精神薬等の過量服薬対策の一環として開催されます。

上記学会・研修会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。 申込先：渡部

【第 8 回愛媛県薬剤師会学術大会口頭発表】

チーム医療の推進～薬剤師職能の拡大にむけて～

理事 三橋ひろみ

【背景】2010 年 4 月 30 日に厚生労働省医政局長通知「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」が発令された。その中で、薬剤師を積極的に活用することが可能な業務として、薬物療法を受けている患者に対し、副作用の発現状況や有効性の確認を行うとともに、医師に対し必要に応じて薬剤の変更等を提案することや、薬物療法の経過等を確認した上で、医師に対し、前回の処方内容と同一の内容の処方を提案することなどが明記され、バイタルサインやフィジカルアセスメントを取り、在宅やレフィル処方を行う薬剤師の姿が見えてくる。これに先立ち、「医療安全の確保」のために薬剤師が患者の体に触れることは医師法違反にならないことが確認され、バイタルサイン研修会が全国各地で開催されている。また、電子処方箋の検討も進められ、患者の病名、病歴、検査値等が保険薬局薬剤師にも把握できる時代が訪れようとしている。

【研修・訪問内容紹介】省略

【まとめ】6 年制薬学部卒業薬剤師が誕生するのと時を同じくし、チーム医療の推進にむけて薬剤師が職能拡大できるよう、日々研鑽していくことが必要である。



参加者募集

第 16 回男女共同参画社会づくり推進県民大会

基調講演：イクメンが語る三つのバランス
～仕事、生活、子育て～

講師：安藤哲也氏（NPO 法人ファザーリングジャパン代表理事）

と き：平成 23 年 6 月 21 日(火) 13:00～15:40
ところ：ひめぎんホール サブホール

申込方法：はがき、電話、ファックス、E-mail で、
氏名(代表者)、連絡先、参加人数を連絡

申込先：愛媛県県民環境部管理局男女参画課事業係
〒790-8570 Tel: 089-912-2332 Fax: 089-912-2444

E-mail: danjokyodo@pref. ehime. jp

愛媛県 HP: www.pref. ehime. jp/

日本女性薬剤師会 2011 年度学術講演会テキスト

資料編●日本人の食事摂取基準（2010 年度版）について●経腸栄養法に用いる医薬品・食品●妊娠時の栄養管理●乳幼児発育曲線●保健機能食品●サプリメントが及ぼすすりへの影響●妊娠とくすり●小児漢方治療の特徴●新生児・乳児ビタミン K 欠乏性出血症に対するビタミン K 製剤投与の改訂ガイドライン

1 冊 1,500 円 購入ご希望の方はお申し込みください。

会費(年間 3,000 円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

先日、南海大地震が 2016 年ごろに起こるのでは？と専門家のお話がありました。大地震に備えましょう！！(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：渡部シゲ子 (Tel・Fax: 089-975-6122)



ご 挨 拶

会 長 渡部 シゲ子

2011 年は、兔のように飛び跳ねる飛躍の年であることを願っていましたが、この願いに反して、3 月 11 日の東日本大震災発生以来、想像を絶するような状況に陥り、復興への遠い道のりを歩みながら、新しい年を迎えようとしています。多くの方々が、さまざまな支援活動を続けていますが、愛媛県女性薬剤師会では、震災直後に開催された研修会において、いち早く募金を集め日本赤十字社に持参しました。また、日本女性薬剤師会では、全国の女性薬からの義援金を、被災県の女性薬剤師会にお届けし、被災された方々に、元気を取り戻していただくよう祈っています。

「保健・医療・福祉のかけはしになろう」をテーマに日本女性薬剤師会移動セミナーが、第 1 回秋田から始まり会を重ね、今年第 9 回を青森で開催しました。来年度第 10 回は、11 月 4 日に愛媛で開催することになり準備を進めています。県内からも多くの方に参加していただきたいと思います。

今後も女性の視点に立った活動をしていきたいと考えていますので、皆様には宜しくご協力をお願い申し上げます。

★ 愛媛県女性薬剤師会役員人事 ★

平成 23 年度総会において渡部シゲ子会長の留任が承認され、副会長 3 名、17 名の理事、2 名の監事が任命されました。

名 誉 会 長	高橋 稔	理 事	河本 ミツエ
会 長	渡部 シゲ子	〃	木本 仁美
副 会 長	永山 登紀子	〃	芝 礼子
〃	田頭 和恵	〃	二宮 順子
〃 (庶務兼)	運勢 知子	〃	橋本 裕子
庶 務	宮崎 純子	〃	服部 智子
会 計	増本 秀子	〃	松長 房子
理 事	矢野 真守身	〃	三橋 ひろみ
〃	荒木 時美	〃	山田 俊乃
〃	池田 洋子	〃	渡部 静子
〃	三浦 理恵	監 事	上西 智和子
〃	石蔵 福代	〃	高見 育子

平成 23 年度総会と講演会の報告

平成 23 年 6 月 26 日 (日) 11:30 よりいよてつ会館クリスタルホールにおいて平成 23 年度愛媛県女性薬剤師会総会が開催されました。平成 22 年度事業報告、会計報告、監査報告、役員改選の報告と承認、さらに平成 23 年度の事業計画、予算について討議、決議しました。

懇親会の昼食会をはさみ、午後から、「がん患者からのメッセージ～医療者と患者・家族がもう一歩近付くために～」と題して NPO 法人愛媛がんサポート おれんじの会 松本陽子先生の講演を拝聴しました。がん患者さんへの服薬指導時の気配り、思いやりの大切さをあらためて考える機会になりました。



おめでとうございます。

日頃より地域の保健福祉向上に貢献されてきた方が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会から 2 名の先生が受賞されました。(敬称略)

愛媛県薬剤師会表彰 山田 俊乃

愛媛県薬剤師会表彰 田中 智美

みんなの生活展 2011 に参加

松山市・みんなの生活展連絡協議会主催の「安全・安心のまちづくり～私にできることから始めよう」のテーマに賛同し、

10 月 15, 16 日、松山大街商店街で、お薬の正しい飲み方についての展示、お薬相談、お薬手帳や在宅医療についてのアンケート調査実施などの内容で参加しました。



お薬相談では薬の副作用、健康食品・サプリメントなど色々な内容の質問がありました。またアンケート調査の結果は第 9 回愛媛県薬剤師会学術大会において発表する予定です。

「男女共同参画推進事業」

日本女性薬剤師会 2011 年度学術講演会報告

平成 23 年 6 月 19 日 (日)、星薬科大学のメインホールにおいて開催され、今年は、女性が考えなければならない胎児から終末期までの栄養や環境問題がテーマに取りあげられました。今年もその道の先駆者として著名な先生方を迎えての講演会でした。今年はランチョンセミナーが 2 講義ありました。

また別室で日本女性薬剤師会の歴史や業績についての展示がありました。





【第9回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成24年2月19日(日) 愛媛県薬剤師会館でメインテーマ「患者さん指向の薬剤師を目指して」で開催されます。参加受付締め切り：2月3日(金)必着

【第10回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成24年11月4日 9:30より
松山市子規記念博物館4階 講堂にて
「保健・医療・福祉の架け橋になろう」
のメインテーマでセミナーを開催します。記念講演、特別講演、シンポジウム、展示等の内容の予定です。またセミナーの前夜、平成24年11月3日18:30より全国の会員の方々との交流を目的とした交流会を道後温泉エリアのホテル(会場未定)で開催します。



【特別公開講座 - 後期スクーリング講座】

平成24年3月4日(日) 愛媛県薬剤師会館において平成23年度診療ガイドライン薬剤コース後期スクーリングを開催します。「肝炎・肝硬変・肝臓は本当に沈黙の臓器か」「認知症アルツハイマー病との関連」「副鼻腔炎安易な抗菌薬の投与は禁物」「アトピー性皮膚炎：かゆいがストレス」の4疾患について講演を予定しています。

通信講座【在宅専門薬剤師への道】

「地域医療連携」の中で薬剤師が対応すべき内容を網羅的に学ぶことができます。

平成24年1月スタート 3期生募集
申し込み締切日：平成24年1月10日



通信講座【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成24年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集がまもなく始まります。

上記学会・講演会・講座に参加受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください 担当：渡部シゲ子

第9回日本女性薬剤師会移動セミナー報告書

平成23年8月6日(土)、7日(日) 青森県で開催された移動セミナーに、愛媛県女性薬剤師会からは来年の記念すべき第10回の移動セミナー開催が愛媛県に決定しているため、復興支援と、その視察準備も兼ねて、渡部シゲ子会長をはじめとする6名が参加してきました。3月11日午後2時46分、マグニチュード9.0を記録する「東北地方太平洋沖地震」が発生し、地震、津波、原発事故という未曾有の大災害となり、第44回日本薬剤師会学術大会宮城大会をはじめとして、ジョイント開催予定だった第6回日本介護支援専門員協会全国大会も中止となる中、復興を願う熱い思いにより、勇気ある決断で開催されました。今回のテーマは「祈り！愛！団結！」で、シンポジウムは「東日本大震災そのとき薬剤師は何ができたか！」をテーマに、宮城・福島・秋田・青森・新潟(中越地震)各県の会長・副会長・理事の先生方の力強い発表があり、特別講演は藤代県生病院副院長 吉田宏美先生による「大震災と心のケア」で「言葉のケア」の大切さを学びました。青森県女性薬がねぶた祭り観覧、奥入瀬溪流散策、十和田湖遊覧を準備してくださり、日女薬は一層の絆を深めました。頑張ろう東日本！！頑張ろう日本！！ (三橋ひろみ)



平成23年度前期スクーリング講座開催

平成23年9月11日愛媛県薬剤師会館において23年度前期スクーリングが開催されました。

1. 糖尿病重要なことは治療の継続：吉田病院 山下哲二先生
 2. うつ病・「がんばって」と言わないで：愛媛大学大学院医学系研究科 脳とこころの医学 助教授 堀内史枝先生
 3. 加齢に伴う眼科疾患：目の成人病 愛媛大学大学院医学系研究科 助教授 菊地正晃先生
 4. 疼痛緩和：高知大学 医学部附属病院 薬剤部教授 宮村充彦先生
- 以上の内容、講師の先生でした。



平成23年度日本女性薬剤師会四国ブロック会総会

平成23年9月4日に高知新阪急ホテルで開催されました。愛媛県から10名の会員が出席しました。前日の大雨で、四国自動車道が土砂崩れのため乗車予定のバスが運休になるハプニングがありましたが、どうにか懇親会、講演会に、間に合うことができました。講演は、「がんの手術を受けた方、これから手術を受ける方のために - 最新の自家ワクチン療法について」セルメディシン(株)大野忠雄先生、藤井基之先生の国会報告、「GARD 治療～新時代の幕開け～」高知大学附属病院・水出洋先生で、有意義な会でした。

会費(年間3,000円)は、担当理事又は会計で随時受付けています。

【編集後記】

来年の愛媛県女性薬剤師会主催の移動セミナーは、会員一丸となって成功させましょう。ご協力お願いします。(運勢)

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・ 発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：渡部シゲ子 (Tel・Fax: 089-975-6122)



ご 挨 拶

会 長 渡部 シゲ子

今年は、六年制の薬学教育を修了した薬剤師が初めて社会人となり、薬剤師にとって新たな第一歩を踏み出した記念すべき年です。今後、薬剤師への期待も大きく膨らみ、それに応えて重要な役割を果たしていかなければならないでしょう。

日本女性薬剤師会では、平成 15 年から各県女性薬剤師会と共催して、毎年輪番で移動セミナーを開催し、「第 10 回日本女性薬剤師会移動セミナー in 愛媛」を松山で行ないます。「保健・医療・福祉の架け橋になろう」～媛の国から未来に向けて発信～ をテーマに、11 月 4 日の開催に向け準備中です。全国各地からの参加者と共に、地域医療や在宅医療の現状や課題に向き合い、その進展に貢献できればと願っています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

平成 24 年新年会&祝賀会



平成 24 年 1 月 15 日（日）、いよてつ会館において新年会と祝賀会が行われました。

新年会では、渡部会長が第 10 回移動セミナーの開催に向けて決意を述べられ、出席一同、成功を誓い合いました。

また、平成 23 年度愛媛県薬剤師会会長賞を受賞された山田俊乃先生と田中智美先生の祝賀会では、受賞者を代表して山田俊乃先生がお礼を述べられ、華やかにそして和やかな会となりました。

第 9 回愛媛県薬剤師会学術大会



平成 24 年 2 月 19 日（日）に、愛媛県薬剤師会館において、第 9 回愛媛県薬剤師会学術大会が開催されました。

愛媛県女性薬剤師会からは、『「お薬手帳と在宅医療の意識調査」みんなの生活展 2011 のアンケート集計報告』と題して、木本仁美先生が口頭発表されました。

※裏面に発表内容の概略を記載しています。



平成 23 年度後期スクーリング公開講座

平成 24 年度のスーリングは年 1 回開催です。ご了承ください。

平成 24 年 3 月 4 日に愛媛県薬剤師会館において、診療ガイドライン薬剤コース特別公開講座が開催されました。

- (1) 肝炎・肝硬変：肝臓は本当に沈黙の臓器か？：愛媛県立中央病院 消化器病センター長 道堯浩二郎先生
- (2) 副鼻腔炎：安易な抗菌薬の投与は禁物：財団法人永頼会 松山市民病院 耳鼻咽喉科 部長 大内伸介先生
- (3) かゆみを起こす皮膚疾患～抗アレルギー薬の具体的な使い方～：済生会松山病院 皮膚科 部長 緑川和重先生
- (4) 抗加齢ドックにおけるアルツハイマー病（AD）および軽度認知障害（MCI）のスクリーニング～新たな AD 治療薬

の使用経験も含めて～：愛媛大学附属病院抗加齢・予防医学センター長 伊賀瀬道也先生

以上、臨床の第一線でご活躍の先生方の講演を聴くことができ有意義な講座となりました。

道堯浩二郎先生



大内伸介先生



緑川和重先生



伊賀瀬道也先生



【平成 24 年度総会&講演会開催】

日時：平成 24 年 6 月 24 日（日）13:30～16:20 場所：愛媛県薬剤師会館 3 F 大会議室

講演：「予防接種のワクチンについて」田辺三菱製薬株式会社 空 俊祐 先生

特別講演 「生涯疾病予防と新しいワクチンシステム」

松山赤十字病院 副院長 小谷 信行 先生



※今年度は開始時間が午後になり懇親会の昼食会はありません。多くの会員様の参加をお願いします。

【第45回日本薬剤師会学術大会】

「未来を奏でる薬剤師響奏曲」
～その職能は新たなステージへ～

【会期】平成24年10月7日(日)・8日(月)

【会場】アクトシティ浜松 他

特別記念講演:「科学・薬学の未来」作家 瀬名 秀明 氏

【主催】公益社団法人日本薬剤師会

公益社団法人静岡県薬剤師会

尚、静岡県女性薬剤師会企画で10月6日に、浜名湖周辺観光、懇親会が予定されています。また宿泊も予約可能です。締切が6月30日です。お早めにお申し込みください。



【日女2012年度学術講演会・ポスター発表】

平成24年6月17日(日)、星薬科大学において、「一緒に考えよう、生命の贈りもの誕生から再生まで」というメインテーマで、学術講演会が開催されます。

演題は、最近の医療行政について:平山佳伸先生

生殖医療の現状と問題点:堤治先生

死を生に繋ぐ臓器移植:雁瀬美佐先生

我が国における臓器移植の現状と展望:福嶋教偉先生です。

「ポスターで広げよう 女性薬剤師のネットワーク」と題されたポスター展では、四国ブロック代表で、愛媛県女性薬剤師会が「お薬手帳と在宅医療の意識調査」みんなの生活展2011のアンケート集計報告をポスター発表します。

【第10回日本女性薬剤師会移動セミナー】

平成24年11月3日 全国交流会:道後ふなや

平成24年11月4日セミナー:松山市子規記念博物館

記念講演 「子規の最期 糸瓜の水も間にあはず」

松山市立子規記念博物館 館長 竹田美喜 先生

特別講演 「がん診療と地域医療」

国立病院機構四国がんセンター

統括診療部長 谷水正人 先生

基調講演 「お薬からどうつながっていくか?

～保健所長のひとりごと～

愛媛県今治保健所 所長 廣瀬浩美 先生

シンポジウム 第1部

(1) 調剤薬局の在宅への取り組み

(株)平野 平野屋薬局 薬剤師 松田恵理 先生

(2) 薬局と訪問看護ステーションの連携

(有)アボトライ 明倫薬局 薬剤師 上田千秋 先生

(3) 企業としての地域医療への取り組み

(株)レディ薬局常務執行役員 薬剤師 三橋ひろみ 先生

第2部

(1) がん患者・家族の立場から

NPO法人おれんじの会 理事長 松本陽子 先生

(2) 地域と連携した緩和ケア教育への取り組み

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 飛鷹範明 先生

(3) 緩和ケアにおける薬剤師の役割

国立病院機構山口宇部医療センター

薬剤科長 松久哲章 先生

第3部 パネルディスカッション

上記学会・講演会に参加・受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください。申込先:渡部シゲ子(会長)

【第9回愛媛県薬剤師会学術大会発表】

「お薬手帳と在宅医療の意識調査」

みんなの生活展2011のアンケート集計報告

愛媛県女性薬剤師会

【方法】平成23年10月15日～16日に松山市大街道商店街で開催された「みんなの生活展2011」(松山市主催)に参加し、本人記入方式でアンケート調査を実施した。

【結果】アンケート協力者は、492名であった。お薬手帳の所有率は約50%(233/489)で、受診時の持参率は約36%(90/252)であった。回答者の年齢は60歳代以上が約60%(292/492)であり、女性が約76%(375/492)を占めていることが予想以上の所有率となったと要因であると考えられ、若い年代の持参率は低かった。また、かかりつけ薬局を持っている人は僅かであった。先の調査では、ほとんどの薬剤師が在宅医療に関わる必要があると考えていたが、一般住民の75%以上(367/488)は、医療保険制度を利用して薬剤師の在宅訪問サービスを受けられることを認識していなかった。しかし、在宅医療における薬剤師業務については、副作用の未然防止、重複投与や相互作用、服薬状況等のチェックなどを望んでいた。

【考察】現在、愛媛県でも在宅医療の利用者は増えているが、在宅医療での薬剤師業務の認識度は大変低く、生活の場での薬剤師の存在感の薄さが再認識された。多職種による連携と協働による地域医療の推進が求められている今日、「医療提供施設」である薬局や薬剤師の在宅医療への関与は、地域貢献の一つとして位置付けて取り組まれている。厚生労働省の中央社会保険医療協議会の在宅業務実施薬局のアンケート結果同様、愛媛県においても、一般住民の方々に対して在宅医療における薬剤師業務の役割と有用性を積極的に周知していくための組織的なアクションが急務である。

第17回男女共同参画社会づくり推進県民大会

開催日時:平成24年6月19日(火)13:00～(開場12:00)

開催場所:ひめぎんホール サブホール

基調講演:はやぶさからの命のバトン～光の玉手箱～

講師 的川泰宣氏

(JAXA名誉教授、教育・広報アドバイザー、NPO法人「子ども・宇宙・未来の会」会長)

パネルトーク:サイエンス分野の男女共同参画

ー理系女子のキャリアデザイナーー

【主催】愛媛県、男女共同参画社会づくり推進県民会議、

(財)えひめ女性財団、(財)松山市男女共同参画推進財団

【申し込み先】愛媛県県民環境部管理局男女参画課事業係

TEL:089-912-2332

※参加無料・詳細は愛媛県ホームページをご覧ください

※託児・手話通訳があります

【EWPAあなたの本をプレゼント事業】

がん診療連携拠点病院に指定された「済生会今治病院」の「患者サロン」の図書が不足しています。

あなたの大切な本が手元に眠っていませんか?

愛媛県女性薬剤師会から、「済生会今治病院」の「患者サロン」にお届けします。

会費(年間3,000円)は、担当理事又は会計で受付けています。

【編集後記】

第10回移動セミナーまで5ヶ月となりました。多くの方に参加を呼びかけ、セミナーを盛り上げ、成功させましょう!

(二宮・運勢)

発行所:愛媛県女性薬剤師会 ・発行人:渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9(愛媛県薬剤師会内)
連絡先:渡部シゲ子(Tel・Fax:089-975-6122)



ご 換 拶

会 長 渡部 シゲ子

「第 10 回日本女性薬剤師会移動セミナー i n 愛媛」は、北は青森から南は沖縄まで、約 300 名の参加者で盛大に開催することができました。前夜祭の交流会でのハープと箏のコラボレーション「春の海」、松山市立子規記念博物館館長の記念講演「子規の最期―糸瓜の水も間にあはずー」等、すべての内容が心に残る会であったとの嬉しい声を多数いただき、愛媛県女性薬剤師会にとって、2012 年は素晴らしい年になりました。「保健・医療・福祉の架け橋になろう」～媛の国から未来に向けての発信～という大会テーマにあるように、愛媛より四国に、全国に、地域医療・在宅医療の進展に向けて何らかの発信ができたものと確信しています。今回の経験を生かして、愛媛県女性薬剤師会がさらに発展できればと願っています。来年は、さらに新たな活動に向けて飛躍の年となりますよう、皆様の一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

平成 24 年度総会と講演会報告

平成 24 年 6 月 24 日(日)13 時 30 分より愛媛県薬剤師会館において、平成 24 年度愛媛県女性薬剤師会総会が開催され、平成 23 年度事業並びに会計報告、監査報告を行い、さらに平成 24 年度の事業計画案、予算案について決議しました。続いて 14 時より「生涯疾病予防と新しいワクチンシステム」の演題で松山赤十字病院副院長 小谷信行先生にご講演をいただきました。



各賞受賞おめでとうございます



日頃より地域の保健福祉向上のために貢献された方々が表彰されました。今年度は愛媛県女性薬剤師会会員から 8 名の先生が受賞されました。

(敬称略)

愛媛県政発足記念日知事表彰	永山登紀子
平成 23 年度日本薬剤師会有功賞	渡部 静子
平成 23 年度日本薬剤師会有功賞	新田 昌子
平成 24 年度日本薬剤師会有功賞	川崎美保子
愛媛県薬剤師会表彰	運勢 知子
愛媛県薬剤師会表彰	菅 文子
愛媛県薬剤師会表彰	長富 啓子
愛媛県薬剤師会表彰	野間そま子

あなたの本をプレゼント事業

総会の併設事業として行いました「あなたの本をプレゼント事業」で集まりました本 279 冊、DVD、CD 等 9 本を 済生会今治病院にお届けしました。ご協力ありがとうございました。



「男女共同参画推進事業」

日本女性薬剤師会 2012 年度学術講演会報告

平成 24 年 6 月 17 日、星薬科大学で開催されました。今年度のテーマは「一緒に考えよう、生命の贈りもの 誕生から再生まで」で、多くの課題がある「不妊治療」と「移植医療」という現代日本の最先端医療を著名な先生方に学びました。また「ポスターで広げよう 女性薬剤師のネットワーク」のコーナーでは四国ブロックから愛媛県女性薬剤師会が『「お薬手帳と在宅医療の意識調査」みんなの生活展 2011 のアンケート集計報告』を発表しました。



愛媛県女性薬剤師会祝賀会・新年会開催

平成 25 年 1 月 13 日(日) 12:00~14:00 伊予鉄会館 3F アイビスホールにて、各賞を受けられた受賞者の祝賀会と新年会を開催いたします。会員同士の親睦を深めましょう。(会費 2000 円)

【第10回愛媛県薬剤師会学術大会】

平成25年2月17日(日) 愛媛県薬剤師会館でメインテーマ「患者さん指向の薬剤師を目指して」で開催されます。 参加受付締め切り：2月4日(月)必着



日本女性薬剤師会 2013 年度学術講演会】

平成25年6月16日(日) 星薬科大学のメインホールで開催されます。テーマは未定

【第11回日本女性薬剤師会移動セミナー】

第11回は群馬県女性薬剤師会が担当で開催されます。メインテーマは「保健・医療・福祉のかけはしになろう」
交流会：平成25年11月3日、セミナー：11月4日
場所：群馬県・伊香保温泉

【特別公開講座・平成24年度スクーリング】

平成25年3月4日(日) 愛媛県薬剤師会館において平成24年度診療ガイドライン薬剤コース・スクーリングを開催します。「甲状腺」「SAS」「リウマチ」「小児呼吸器症」「胃がん」「脳卒中」「てんかん」の8疾患のうち4疾患(未定)について講演を予定しています。

【第46回日本薬剤師会学術大会】

平成25年9月22日(日)～23日(月)大阪市：グランキューブ大阪において「薬剤師の新たな使命～120年の歴史を踏まえて～」をテーマに開催されます。

通信講座【診療ガイドライン・薬剤コース】

平成25年度診療ガイドライン薬剤コースの受講募集がまもなく始まります。
女性薬剤師会会員 14,000 円 会員以外の方 16,000 円

上記学会・講演会・講座に参加受講ご希望の方は愛媛県女薬にお申し込みください 担当：渡部シゲ子

第10回日本女性薬剤師会移動セミナーin 愛媛、交流会・セミナー・エクスカージョン・スナップ



交流会



いのちの絆コーナー

世界初！ジャズハーブと琴のコラボで「春の海」の演奏のアトラクション



近藤会長
&
渡部会長



記念講演、基調講演、特別講演



中村知事を交え「この街で」を合唱



近藤会長のサプライズ提案！
セミナー開催県の会長10名集合



セミナー



ランチョンセミナー



砥部・坂村真民記念館にて



大島千年松に菅今治市長訪問



シンポジウム・パネリスト



閉会の辞・高橋名誉会長



エクスカージョン

大山祇神社参拝 & 伯方・梅が花で昼食



発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町7丁目6-9 (愛媛県薬剤師会内)
連絡先：渡部シゲ子 (Tel・Fax: 089-975-6122)



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

昨年は、「日本女性薬剤師会移動セミナー」開催にあたり、会員の皆様には多大のご協力を賜り深く感謝申し上げます。企画準備から、大会終了まで多くの方々の力の結集とその成果は、愛媛県女性薬剤師会に大きな歴史を残すことができたといっても過言ではないと思います。この経験を今後の活動に活かしていきたいと考えています。

日本女性薬剤師会は、平成 24 年 12 月、薬剤師認定制度認証機構より生涯学習研修認定制度の実施機関（CPC 認証プロバイダー：G16）として認証され、新たにスタートしました。大きな継続事業の 3 本柱である「学術講演会」・「通信教育講座」・「移動セミナー」が認められたことによるものです。本県女薬もこれらの事業に沿って、女性の視点に立った研修・活動を通して地域の保健医療への貢献に繋がればと願っています。

平成 25 年新年会・祝賀会

平成 25 年 1 月 13 日、いよてつ会館において新年会と祝賀会が行われました。新年会では、渡部会長から第 10 回移動セミナーについて県内外から賞賛の声をいただいたとの報告があり、今後一層の協力と研鑽を誓い合いました。また、平成 24 年度に様々な表彰を受賞された方々の祝賀会を行い、終始盛大かつ和やかな会となりました。

【受賞者（出席者）】

ご来賓 愛媛県功労賞 澤田乙吉先生

愛媛県知事表彰（薬事功労） 宮内芳郎先生

愛媛県薬事振興会長表彰 荒木博陽先生

会員 愛媛県政発足記念日知事表彰 永山登紀子先生

日本薬剤師会有功賞 渡部静子先生

愛媛県薬剤師会表彰 野間そま子先生、運勢知子先生



受賞されたご来賓と会員受賞者

平成 24 年度スクーリング公開講座

平成 25 年 3 月 10 日（日）に県薬剤師会館において、診療ガイドライン薬剤コース（平成 24 年度）のスクーリング特別公開講座が開催され、多くの方が受講しました。

- 1 講目：『甲状腺疾患の外科的治療』・・・愛媛県立中央病院 乳腺甲状腺外科 主任部長 佐川庸 先生
- 2 講目：『胃癌の薬物療法』・・・・・・松山赤十字病院 外科 部長 高橋郁雄 先生
- 3 講目：『てんかん』・・・・・・愛媛大学医学系研究科地域救急医療学講座 准教授 鈴木由香 先生
- 4 講目：『関節リウマチの早期診断・早期治療 ～関節リウマチ診療の大転換期を迎えて～』
・・・・・・愛媛大学医学部附属病院 第一内科 大西佐知子 先生



佐川庸 先生



高橋郁雄 先生



鈴木由香 先生



大西佐知子 先生

愛媛県女性薬剤師会 平成 25 年度総会のお知らせ

平成 25 年度総会が次のとおり開催されます。

【開催日時】平成 25 年 6 月 30 日（日）

総 会：11：30～12：40 懇談会：12：45～13：45

講演会：14：00～16：00

【場 所】いよてつ会館 5 階 クリスタルホール

【会 費】2,000 円（昼食代含）

【講演会】

セッション 1：『骨粗鬆症治療薬について

～エディロールを中心に～』

中外製薬株式会社 医薬情報管理室 篠田英彦先生

セッション 2：『癌治療の長期的な後遺症

～小児がんをモデルにして』

愛媛県立中央病院小児医療センター長

石田也寸志先生

四国ブロック会総会

平成 25 年度日本女性薬剤師会四国ブロック会総会並びに講演会が下記のとおり開催されます。

【開催日時】平成 25 年 8 月 4 日（日）11：40～17：00

【場 所】オオクラホテル丸亀（香川県丸亀市）

【会 費】4,000 円（交流会・美術館入場費含）

【講演会】1. 「美術は心の病院」

丸亀市猪熊源一郎現代美術館学芸員 古野 華奈子様

2. 「口の健康と全身健康～口は災いの元～」

広島大学大学院医歯薬保健研究院 教授 高田 隆様

3. 丸亀市猪熊源一郎現代美術館 特別展鑑賞

薬剤師継続学習通信教育講座

（旧診療ガイドライン・薬剤コース）

男女を問わず薬剤師としての自己研鑽への支援として、最新の専門的な情報を分かりやすく解説し、科学的な考え方を学ぶことができ、毎年 15 単位、各単元の小論文のプレ教育で 2 単位取得できます。

今からでも申し込み可能です。

学習スケジュール

H25 年 4 月	結核：古くて新しい病気
5 月	白癬症：見落とさない！誤診しない
6 月	薬疹：その皮疹は薬疹ではないか？
7 月	乳がん：治療の基本原則の理解
10 月	パーキンソン：様々な症状に対応する薬物の評価
11 月	小児ぜんそく：症状の完全コントロールを目指す
12 月	救命救急：いざという時のために
H26 年 1 月	不整脈：治療薬の選択と副作用

スクーリング講座開催は年 2 回の予定です

2013 年度

日本女性薬剤師会学術講演会

『くすり・クスリ・Drug

ー未来世代への警鐘と新たな薬への期待ー』

【日時】平成 25 年 6 月 16 日（日）9：00～

【場所】星薬科大学 メインホール

【講演】

☆若者の薬物乱用を防ぐために薬剤師にできること

国立精神・神経センター 松本俊彦先生

☆薬物依存症からの回復と援助

日本ダルク本部センター 三浦陽二先生

☆ヒト i P S 細胞の創薬応援

（株）リプロセル 横山周史先生

☆ランチョンセミナー

・リウマチの薬物治療 中外製薬（株）

・ジェネリック医薬品とエルメッドエーザイ

エルメッドエーザイ（株）

第 11 回移動セミナー

『保健・医療・福祉のかけはしとなろう
～今ふみ出そう次のステップへ～』

昨年度、松山市で開催された日本女性薬剤師会移動セミナーが、今年は群馬県で開催されます。

【日 時】平成 25 年 11 月 4 日（月）9：30～

【会 場】伊香保温泉 福一

群馬県渋川市伊香保町伊香保甲 8

【交流会】平成 25 年 11 月 3 日（日）18：30～

お知らせ

愛媛県女性薬剤師会は、昭和 30 年の設立以来 58 年に渡って、講習や行事を通して、女性薬剤師相互の親睦を図り、会員の地位向上と社会の医療・福祉・保険・環境衛生等に協力することを目指して活動しています。講演会等に参加ご希望の方は当会にお申し込みください。また、会費（年会費 3,000 円）は、担当理事または会計で受け付けています。

編集後記

平成 24 年度は移動セミナーの準備に始まり、渡部会長の力強いリードに遅れないように、みなさんと必死でついて行って、大きな達成感と「一緒に何かをする」楽しさを感じた年でした。今年は、セミナーの精神の実践に向けて、さらに一致団結してまいりましょう。

発行所：愛媛県女性薬剤師会 ・発行人：渡部シゲ子
愛媛県松山市三番町 7 丁目 6-9（愛媛県薬剤師会内）
連絡先：渡部シゲ子（Tel・Fax：089-975-6122）



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

第4回宇和島薬剤師会学術大会で発表の機会をいただき、「日本女性薬剤師会・愛媛県女性薬剤師会の活動について」報告致しました。この発表にあたって、女性薬剤師会の“設立の背景と歩み”や“これまでの活動”を振り返り、あらためて先輩方のご尽力に敬意と、役員はじめ会員の皆様のご協力に深い感謝の思いを抱きました。「薬剤師の6割以上を女性薬剤師が占める現代において、今なぜ女性薬剤師会なのか」との声を聞く等、紆余曲折のあった60年の歩みでしたが、女性薬剤師のレベルアップが薬剤師全体のレベルアップに繋がるという信念で活動を展開しています。

今後とも、女性の視点で時代のニーズを捉えた取り組みを行い、社会に貢献する女性薬剤師、行動する女性薬剤師の支援・育成を目指していきますので、皆様のより一層のご協力をお願い申し上げます。

県女薬平成25年度総会・講演会

平成25年6月30日、いよてつ会館において、平成25年度愛媛県女性薬剤師会総会・講演会が行われました。

総会では、活動計画、予算、役員改正等を行い、会員の絆をさらに深め、昨年度の移動セミナーの成功をばねに、会の活動を一層発展させていくことを誓い合いました。

続く講演会では、2つのセッションがありました。

1. 中外製薬（株）医薬情報管理室 篠田秀彦先生
「骨粗鬆症治療薬について～エディロールを中心に～」
2. 愛媛県立中央病院 小児医療センター長 石田也寸志先生
「癌治療の長期的な後遺症—小児がんをモデルにして」



平成25年度の活動

日女薬 学術大会

平成25年6月16日
星薬科大学
メインホール

松長房子先生が日本女性薬剤師会功労賞を受賞されました。



四国ブロック大会

平成25年8月4日
香川県丸亀市
オオクラホテル丸亀

総会・講演会の後、猪熊源一郎現代美術館を見学しました。



第11回移動セミナー

平成25年11月4日
群馬県渋川市伊香保町
伊香保温泉 福一

「保健・医療・福祉の懸け橋となろう～今ふみ出そう次のステップへ～」



宇和島支部学術大会

平成25年11月17日
宇和島市御殿町
市立宇和島病院 講堂

渡部会長が、女性薬剤師会の活動について発表しました。



日女薬の生涯教育活動として始まった「診療ガイドライン薬剤コース」が、今年度から「薬剤師継続学習通信教育講座」と名称を新たにし、男女を問わず広く薬剤師の自己研鑽の支援として、最新の情報提供を行うことになりました。

平成 25 年度前期スクーリング講座が、9 月 8 日(日)に県薬剤師会館において行われました。

第 1 講：「肺結核、肺 MAC 症の診断治療の留意点」

独立行政法人国立病院機構愛媛医療センター副院長 阿部 聖裕 先生

第 2 講：「薬疹の臨床」

愛媛大学医学部附属病院副院長 皮膚科講師 藤山 幹子 先生

第 3 講：「最新の乳癌薬物療法」

愛媛県立中央病院乳腺・内分泌外科主任部長 佐川 庸 先生

阿部 聖裕 先生

藤山 幹子 先生

佐川 庸 先生



シリーズ：セルフメディケーションの重要性

No.1 生活習慣病予防・メタボリックシンドローム

(学術担当理事 三橋 ひろみ)

少子高齢化が一段と進み、高額医療費を支え続けることが困難になっている現在、疾病を予防し、健康寿命を延ばす事は、国も私たちも一丸となって取り組むべき課題であり、薬剤師の判断による必要な場合の受診勧奨と OTC 薬で対応できる場合の適切な薬剤選択は今後ますます必要になっている。メタボリックシンドローム診断基準では最高血圧 130mmHg 以上かつ/または拡張期 85mmHg 以上、空腹時血糖値 110mg/dL 以上で、高血圧・糖尿病の診断基準値より低い設定であり、さらに特定健康診査基準では空腹時血糖 100mg/dL 以上または HbA1c (JDS) 5.2%以上が指導対象者となる。特に生活習慣病はメタボリックシンドロームまでの段階でセルフメディケーションにより予防すべき疾患である。

1. OTC 医薬品

①イコサペント酸エチル・・・「エパデール T」「エパアルテ」 第 1 類医薬品。

効能：健康診断等で指摘された、境界領域（中性脂肪値 150mg/dl 以上 300mg/dl 未満）の中性脂肪値の改善。薬剤師が出血傾向その他問診によるチェックにより販売可能。

②パンテチン+ソイステロール+ビタミン E・・・「ユングオール 3」「ローカスタ」等

効能：血清高コレステロールの改善。血清高コレステロールに伴う末梢血行障害の緩和。

第 3 類医薬品。

③生薬エキス錠糖解錠（麦門冬・人参・葛根・地黄・知母・瓜呂根・茯苓・五味子・甘草・タラ根）

効能：糖尿病。 第 2 類医薬品

2. 特定保健用食品成分

①難消化性デキストリン・・・「グルコケア」「健茶王」

トウモロコシデンプン由来の極めて安全性の高い水溶性食物繊維。小腸の糖輸送体を阻害し、ブドウ糖の吸収を抑え食後血糖値の上昇を抑制する。食事と一緒に摂取した時に効用を発揮する為、食事と一緒に摂取することが大切である。

②グアバ葉ポリフェノール・・・「蕃爽麗茶」

糖分が単糖類に分解されるまでの過程で分解酵素の働きを抑え、単糖類にさせないことで小腸からの吸収を抑える。糖尿病、脂質異常症、高血圧などにもよい。

③低分子化アルギン酸ナトリウム・・・「コレスケア」

昆布などの海藻由来の水溶性食物繊維。小腸で胆汁酸と結合し、便として排泄し、再吸収過程を抑制するため、失われた胆汁酸を補うために、血中コレステロールから胆汁酸を作る過程が活発になり、血中コレステロールを減らすことが期待出来る。

平成 26 年新年会のご案内

日時：平成 26 年 1 月 12 日(日)12:00 (受付 11:30)

場所：松山市大街道 3-1-1

いよてつ会館 3 階 アイビスホール

発行所：愛媛県女性薬剤師会

発行人：渡部 シゲ子

愛媛県松山市三番町 7-6-9(愛媛県薬剤師会館内)

連絡先：渡部シゲ子

TEL・FAX：089-975-6122



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

アベノミクスの成長戦略で「女性が輝く日本へ」が言及されていますが、女性薬剤師が輝くためにも課題が山積していると思われます。日本女性薬剤師会では全国の薬剤師の現状を分析し、課題を明確にするために、全国的なアンケートを実施しました。本県でも男女を問わず多くの薬剤師の方々にご協力をいただきました。この結果をもとに、女性薬剤師が抱える課題を解決する方策を考え、医療人としてより一層輝ける女性薬剤師を目指していければと願っています。

皆様と共に、輝く愛媛県女性薬剤師会となるよう取り組んでいきたいと思っていますので、今後ともよろしくご協力をお願い申し上げます。

平成 26 年新年会・祝賀会

平成 26 年 1 月 12 日、いよてつ会館において新年会と祝賀会が行われました。新年会では、渡部会長を中心として会員相互の一層の協力と研鑽を誓い合いました。また、平成 25 年度に様々な表彰を受賞された方々の祝賀会を行い、終始盛大かつ和やかな会となりました。

【受賞者】 愛媛県政発足記念日知事表彰 三浦理恵 先生
日本女性薬剤師会功労賞 松長房子 先生
日本薬剤師会有功賞 矢野怜子 先生
薬事功労者薬事振興会長表彰 田頭和恵 先生
愛媛県学校保健功労者表彰 石蔵福代 先生
愛媛県薬剤師会表彰 上田千秋 先生、上西智和子 先生、
大野 純子 先生、鎌田 陽子



祝賀会（受賞された皆様）

愛媛県女性薬剤師会 平成 26 年度総会のご案内

平成 26 年度総会・懇談会が次のとおり開催されます。

【日時】平成 26 年 7 月 13 日（日）11：30～16：00

【場所】いよてつ会館 5 階 クリスタルホール

【会費】2,000 円（昼食代含む）

【講演会】SJS 患者会代表 湯浅和恵 先生

『患者・家族から学ぶ～スティーブンス・ジョンソン症候群副作用患者から～』

四国ブロック総会

四国ブロック総会・講演会が下記のとおり開催されます。

【日時】平成 26 年 9 月 21 日（日）

【場所】高知カルポート 11 階

日本女性薬剤師会からのお知らせ

2014 年日本女性薬剤師会学術講演会

『なぜヒトは病気になるのか』

～進化医学に学ぶ 脳と心の進化と疾病』

【日時】平成 26 年 6 月 29 日（日）10：00～

【場所】国際ファッションセンター（KFCビル）3F
東京都墨田区横綱 1-6-1

第 12 回移動セミナー

『保健・医療・福祉の架け橋になろう、そして在宅介護への対応 ～多職種との連携による地域包括ケア体制の中で地域医療提供施設としての役割～』

【日時】交流会：平成 26 年 11 月 2 日 18：00～

セミナー：平成 26 年 11 月 3 日

【場所】国際ファッションセンター（KFCビル）
東京都墨田区横綱 1-6-1

平成 25 年度後期スクーリング講座 特別公開講座

平成 26 年 3 月 2 日（日）に県薬剤師会館において、日本女性薬剤師会・薬剤師継続学習通信教育講座（平成 25 年度）の後期スクーリング講座が開催され、女性薬剤師会員他多く方が受講しました。

- 1 講目：『小児アレルギー』・・・・・・・・・・愛媛県立中央病院 小児科医長 小泉宗光 先生
2 講目：『頻脈性不整脈における薬物治療と非薬物治療』・・・愛媛大学大学院 講師 永井 啓行 先生
3 講目：『パーキンソン病の薬物治療について』・・・・・・・・愛媛大学大学院 准教授 西川 典子 先生



小泉 宗光 先生



永井 啓行 先生



西川 典子 先生

日本女性薬剤師会・薬剤師継続学習通信教育講座（平成 26 年度）のご案内

毎年 15 単位、各単元の小論文のプレ教育で 2 単位取得できます。

今からでも申し込みできます。（お問合せ先（FAX）089-916-9732 本木）

平成 26 年度前期スクーリング講座は、9 月 7 日（日）に開催される予定です。

シリーズ：セルフメディケーションの重要性

No.2 アトピー性皮膚炎

（学術担当理事 三橋 ひろみ）

アトピー性皮膚炎の原因はアレルギー体質、ハウスダスト、ダニ、花粉、食物アレルギー、化学物質など様々あるが、角質層では細胞間基質中の保湿主成分セラミドの含有量が低下し、バリア機能が弱まり保湿力が失われ、乾燥肌になりやすいことや、角質層表面の水分の蒸発を防ぐ皮脂膜が減少し、角質層以下が刺激を受けやすくなっていることがわかっている。アレルギーの除去、水分の補給、保湿成分の補充、スキンケア、禁煙、ストレスの少ない生活などが大切で、セルフメディケーションが大切な疾患の一つである。

1. OTC 医薬品・要指導医薬品* （*平成 26 年 6 月 12 日施行薬事法改正による新医薬品分類）

①外用薬：ステロイド外用薬の上手な使用が OTC 治療薬でも重要なポイントになる。医療用ではステロイド強度 weak～strongest の 5 段階あるが、OTC 医薬品では weak～strong の 3 段階である。その他、非ステロイド消炎薬、ヘパリン類似物質外用薬（「HPクリーム」（ノバルティス ファーマ（株）。保湿・抗炎症・血行促進作用を持つ第 2 類医薬品。など）、ドライスキンを改善するものとしては尿素軟膏、白色ワセリンや亜鉛化軟膏などの保湿性外用剤が使用される。

②内服薬：ステロイド薬、免疫抑制薬は OTC 薬には無いが、抗アレルギー薬は要指導医薬品（アレグラ FX、エバステル A L など）があり、かゆみの症状のある期間には内服する。

③漢方薬：以下の主な漢方薬がある。（第 2 類医薬品）

・乾燥性タイプ（冬に悪化することが多く、肌がカサカサ乾燥するタイプ）：炎症（熱感）を伴っている場合は温清飲、炎症（熱感）を伴わない場合は当帰飲子。

・湿潤タイプ（夏に悪化することが多く、炎症があり滲出液が出てくるタイプ）：滲出液が多い場合は消風散、滲出液が少なく炎症が強い場合は黄連解毒湯。

2. セラミド含有 保湿剤（医薬部外品）

① アピットジェル（全薬工業株式会社）

保湿成分ビオセラミド、ヒアルロン酸、スクワランと抗炎症成分を配合し、乾燥や肌あれを対象とした薬用保湿ミルクジェル。細胞間脂質・保水性・皮脂膜を補う複数の保湿成分を配合し、肌のモイスターバランスを整える。

編集後記

愛媛県女性薬剤師会は、健康で明るい女性が輝く愛媛に貢献できるよう、平成 26 年度も新たな取り組みにチャレンジして参ります。女性薬剤師のみなさまのご参加をお待ちしています。

発行所：愛媛県女性薬剤師会

発行人：渡部 シゲ子

愛媛県松山市三番町 7-6-9（愛媛県薬剤師会館内）

連絡先：渡部シゲ子

TEL・FAX：089-975-6122



ご挨拶

会長 渡部 シゲ子

高齢化が進み、医療環境も大きく変化しています。在宅療養推進に向け、多職種連携による「地域包括ケアシステムの構築」の実現が目指されています。高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるようにする為の体制づくりです。この体制の中で、薬剤師の役割も大きく期待され、積極的に行動することが求められています。特に女性薬剤師の活動の場が広がっていくことでしょう。さまざまな研修を通して、女性の視点で、地域住民のニーズに応えられるよう取り組んでいければと思います。

愛媛県女性薬剤師会では、皆様のご協力をいただきながら身近な課題に取り組んで、企画・活動をしたいと考えています。来年もさらなる発展ができますように、よろしくお願い申し上げます。

平成 26 年度愛媛県女性薬剤師会総会・講演会

平成 26 年 7 月 13 日 (日)

松山市大街道 3 丁目 1-1 いよてつ会館 5F クリスタルホール

総会：平成 25 年度事業報告、収支決算報告

平成 26 年度事業計画、収支予算 など

講演：『糖尿病の最近の話題について』

田辺三菱製薬株式会社 様

特別講演：『医薬品の副作用被害 患者・家族から学ぶ

ースティーブンス・ジョンソン症候群副作用患者からー』

スティーブンス・ジョンソン患者会 代表 湯浅和恵 先生

日本女性薬剤師会 四国ブロック会・研修会

平成 26 年 9 月 21 日 (日)

高知県高知市九反田 2-1

高知市文化プラザ かるぽーと 11F 大講義室

テーマ：～大事にしたい 女性のからだ～

情報提供：『女性疾患と漢方』(株) ツムラ

特別講演 I：『更年期外来での診療と実際』

高知大学 講師 池上信夫 先生

特別講演 II：『女性ホルモンと女性の一生』

京都市 足立病院院長 畑山博 先生

愛媛県女性薬剤師会の参加者：15 名



足立病院院長 畑山博先生と愛媛県参加者

※平成 27 年度は愛媛県で開催される予定です

日本女性薬剤師会 第 12 回移動セミナー

平成 26 年 11 月 3 日 (月・祝日)

東京都墨田区横網 1-6-1

国際ファッションセンタービル 3F KFC ホール

『・・・生涯を安心して生きる・・・』

～多職種との連携による地域包括ケア体制の中で

地域医療提供施設としての役割～』

基調講演：幸せに生涯を過ごせる街づくりを市民と共に

南砺市政策参与 南真司 先生

講演：地域医療における医歯薬連携と歯科・口腔外科

東邦大学口腔外科学准教授 関谷秀樹 先生

ランチョンセミナー：医療安全における薬剤師の役割

日本病院薬剤師会副会長 土屋文人先生

特別講演 I：薬剤師への期待

食品安全委員会調査第一課長 関谷秀人先生

特別講演 II：目指そう！足腰丈夫で、にこにこ 100 歳

金沢先進医学センター院長 富田勝郎先生



愛媛県参加者

愛媛県から 7 名が参加し、前日のエクスカッションでは貸切クルーズ船から、東京湾の夜景とフランス料理のディナーを楽しみました。

平成 27 年度の移動セミナーは、京都市で開催されます。

セミナー：9 月 27 日 (日)

エクスカッション：9 月 26 日 (土)

薬剤師継続学習通信教育講座 平成 26 年度前期スクーリング講座

平成 26 年 9 月 7 日(日)10:00~16:30

松山市男女共同参画センター コムズ 大会議室

第 1 講:『予防接種について～意義・種類・留意点・最近の話題等～』

武田薬品工業株式会社中国四国特約店グループ 星野仁 先生

第 2 講:『知っておいて欲しい女性特有の疾患と治療』

住友別子病院 産婦人科長 村上隆浩 先生

第 3 講:『睡眠障害～不眠の訴えにどう応えるか～』

愛媛大学病院睡眠医療センター長 岡靖哲 先生



星野 仁 先生



村上 隆浩 先生



岡 靖哲 先生

※平成 26 年度後期スクーリングは、平成 27 年 3 月に開催し、2 月上旬にご案内する予定です。

通信教育受講者以外の方もご参加いただけます。受講料:通信教育講座受講者及び学生は無料、その他は 1,000 円

シリーズ:セルフメディケーションの重要性

No.3 花粉症

(学術担当理事 三橋 ひろみ)

花粉症を起す原因花粉はほぼ年中飛散しているので、その飛散時期に合わせたセルフメディケーションが必要となる。第 2 世代抗ヒスタミン剤は、病院等では初期療法から重症・最重症まで広く使用されている。2012 年 1 月発売された「アレギサル鼻炎薬 (ペミロラストカリウム)」は OTC 薬で初めて「花粉飛散開始の 1~2 週間前から服用をお勧めします」「眠くなる成分が入っていません」と添付文書に記載された。同年 11 月には眠気の副作用のない「アレグラ FX (フェキソフェナジン塩酸塩)」もスイッチ OTC 化された。2011 年 10 月には「アレジオン 10 (エピナスチン塩酸塩)」がスイッチ OTC 化され、眠くなりにくい成分かつ、「1 日 1 回、就寝前服用」により、OTC 抗ヒスタミン薬の最も問題となる副作用「眠気」を改善できている。(2014 年 10 月現在 3 品目共に、リスク区分は要指導医薬品)

初期療法により、花粉症症状が軽減できることが期待されることから、薬剤師は啓蒙に努め、服薬指導や地域医療に貢献する必要がある。

区分	成分	OTC 薬	医療用薬
アレルギー遊離抑制	ペミロラストカリウム	アレギサル鼻炎 (要指導医薬品)	アレギサル
第 2 世代 抗ヒスタミン剤	アゼラスチン塩酸塩	スカイナー A L 錠 (第 2 類)	アゼブチン
	ケトチフェンフマル酸塩	ザジテン AL 鼻炎カプセル (第 2 類)	ザジテン
	エピナスチン塩酸塩	アレジオン 10 (要指導)	アレジオン
	メキタジン	ストナリニ・ガード (第 1 類)	ニボラジン
	エバスタチン	エバステル A L (要指導)	エバステル
	セチリジン塩酸塩	コンタック鼻炎 Z (要指導)	ジルテック
	フェキソフェナジン塩酸塩	アレグラ FX (要指導)	アレグラ
ステロイド薬	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	ナザール A R (点鼻薬) (第 1 類)	キューバル

第 12 回愛媛県薬剤師会学術大会のご案内

第 12 回愛媛県薬剤師会学術大会が、次のとおり開催されます。女性薬剤師会からも学術担当が発表を予定していますので、是非ご参加ください。詳細は、愛媛県薬剤師会まで。(TEL 089-941-4165)

日時:平成 27 年 2 月 15 日(日)

場所:愛媛県薬剤師会館 (松山市三番町 7 丁目 6-9)

申し込み期限:平成 27 年 2 月 2 日(月)

平成 27 年女性薬剤師会新年会・祝賀会のご案内

日時:平成 27 年 1 月 12 日(月・祝日) 12:00~

場所:いよてつ会館 5 階クリスタルホール

松山市大街道 3-1-1 TEL 089-948-3456

発行所:愛媛県女性薬剤師会

発行人:渡部 シゲ子

愛媛県松山市三番町 7-6-9(愛媛県薬剤師会館内)

連絡先:渡部シゲ子

TEL・FAX:089-975-6122